伯刺西爾時報

Director-Masahiro Samesima
Proprietario-Seisaku Kuroishi

發行所 聖市ファグンデス街一九六 郵函一Ｈ 電話七－四六七〇
日刊 伯刺西爾時報社
購讀料 壹ヶ月――參ミル 半ヶ年――拾六ミル 壹ヶ年――參拾ミル

海の荒鷲群南昌空爆

豪雨降りしく中空で
敵五十機と一大決戰

敵の十九機屠り我全機悠々歸還

【南京廿六日同盟】四月廿九日我海軍の荒鷲群による漢口大空襲以來二ヶ月振りの廿六日中支の空に密雲と梅雨を蹴つて南昌大空襲は敢行された、廿六日正午過ぎ我海の精鋭〇〇機は編隊陣も鮮かに〇〇基地を出發した、然し目指す南昌は地上四千米に達する大密雲下に埋つてゐた、雲層を蹴つて爆擊の機會を狙ふ〇〇機を後に殘し〇〇部隊に密雲の眞中に突入高度をグン／＼と下げて豪雨が橫なぐりに降りしきる地上五百米の近距離に急降下を試みた、我機の爆音を聞きつけて敵E十六型戰闘機群約五十機は逸早く上昇健氣にも追擊の態勢を整えて來た、かくて墨を流したように垂れ下がる密雲と降りしきる豪雨の中空で期せずして我海の荒鷲軍と遭遇、空中戰史に稀な五百米の大空中戰が開始された、此空中戰闘に於て列機を離れた相生大尉の率ひる三機は敵E十五型廿四機中に突込み敵指揮機外五機を瞬く間に擊墜したが殘り十六機は算を亂し層雲中に逸走した、一方吉富大尉の率ひる九機は上層に出で我〇〇機を雲間に追ひつめて見事其十三機を擊墜した、かくて敵戰闘機群に止めを刺した我〇〇機群に代つて〇〇部隊は南昌舊飛行場と大格納庫を新設した新飛行場を襲ひ爆彈の雨を降らせて格納庫、滑走路及び地上に在つた敵の新銳重爆擊機數機を木葉微塵に爆破記録的長時間に亘る空襲を終へ然も全機無事〇〇基地に歸還したのであつたこの戰闘に於て敵戰闘機を犧牲にすること計十九機、彼我の技倆の相違以つて知られる

陸軍機も南昌を奇襲
一對十の大空中戰展開
敵の九機を紅れんの焰へ

【南京二十六日同盟】二十六日午前十時陸軍航空隊鶴田靜三大尉（福岡縣）遠山登久英（廣島縣）佐野清德、吉井千柱（福岡縣）各曹長搭乘の四機は長驅敵空軍根據地南昌を奇襲、同地飛行場に待期中の敵機に對し攻擊を敢行した、その際同飛行場にあつたソ聯製E十五及びE十六型機四十機は我を小勢と侮つて猛然大擧反擊し來りこゝに一對十といふ世界空中戰史上未曾有の壯絶な大空中戰が展開された、我四機はこれに對し層雲を巧みに利しつゝ群がる敵機を銃彈の餌食とし、或は體當りをもつて奮戰敵十數機を紅蓮の焰と化せしめて完全に地上に叩きつけた

江北戰線一帶では
地上部隊に協力爆擊

【南京廿六日同盟】好天候に惠まれわが陸軍飛行隊は二十六日朝來〇〇基地を出發し安徽省江北戰線一帶の上空を飛翔して終日地上部隊の戰闘に協力した、就中〇〇部隊は潜山奪回を企圖せる徐源泉の率ひる數個師の大軍を潜山西北約二十キロの玩前街附近で捕へ痛烈なる大打擊を加へ、又他の一隊は玩前街東南方十キロ鳥瑕宴を南下中の敵大部隊にたいし爆彈を浴びせ、いづれも敵を危地に陥れ甚大な損害を與へた

武漢三鎭の第一線
要塞馬當鎭を占領

【安慶廿七日朝日特電】二十四日朝揚子江岸劉家宅に敵の不意を襲ふて一兵も損せずみ事揚子江岸の敵前上陸を終つたわが高橋部隊は引續き百度の梅雨あがりの炎暑をおかし敵を猛擊つひに廿六日午後五時武漢三鎭の第一線要塞馬當鎭を占領した

武漢三鎭防備に狂奔
第一線部隊續々後退

【南京二十五日同盟】黄河の堤防を決壞せしめた支那軍はこの機に乘じ漢口防備強化に全力を阻止つゝある、即ち蔣介石は武漢三鎭の守りは國府の興敗の分れるところとなし、揚子江其他湖水沼澤等の天險の防禦陣地を利用し部下を激勵し黄河の決壞を最大限に利用しつゝ第一線部隊を漢口附近の要點に續々集結、防禦陣の強化を計つてゐると云はれる

我彈は百發百中
全く愉快な命中率
歸還の勇士戰果を語る

【東京二十七日同盟】二十六日密雲を突いて南昌の敵空軍根據地急襲赫々たる戰果を收めて〇〇基地に歸還した相生大尉はずぶ濡の飛行服を脫ぎ乍ら語る

凄い雨で御覽の通りずぶ濡れになつた、兎に角五十米突さきがみえない、殆ど視界の利かない中で敵の二十機とぶつつかつた時ははじめは四十機位にみえた、機銃照準をきめるのに飛行眼鏡がザー／＼と水を浴びるのには弱つたが彈は面白く命中、ズバリ／＼とあたるのでとても愉快だつた頑張ればもつとやつつけられたと思ふとそれだけ殘念である

つづいて吉富大尉は語る

相生大尉機の戰闘は實に困難を極め壯烈そのものでした、我々の方はわりがよく地上から舞上つてくるのをサアこいと待ち構へてゐてぶつつかつた、勿論視界はわるかつたが雨のなかではなかつたので樂にやつつけられた譯でお話するほどの事はない、この南昌攻擊の時に實によく現れてゐると思ふが故國の人に知つて貰ひたいことは空の護りに付く勇士たちが一人殘らず長い間猛訓練のもとに育てられ不動の精神に生きる得がたい人材ばかりであるといふことである

敵數個師に殲滅的打擊
汜濫地區以東を確保す

【歸德廿七日同盟】ろう海線中牟南方地區にあたつて避難民の救濟と殘敵掃蕩に當つてゐたわが部隊は二十四日飛行部隊の掩護のもとに數日以來蠢動をつづけてゐた敵數個師に殲滅的打擊を與へ二十五日汜濫地區渡河を敢行し汜濫地區以東の確保に成功すると共に支那軍は遂に京漢線南段地區に後退の餘儀なきに至つた

支那軍の暴擧に
鄭州城全く荒廢

【紐育廿六日同盟】廿六日紐育に達したAP漢口電によれば最後迄鄭州に踏み止まつてゐた外國人が去る廿四日カンロに引き擧げて來たが、これらの談話に依ると黄河の堤防を決壞したのは正に支那軍で更に此の上支那軍は鄭州の市內に於て大々的の掠奪、破壞を恣にしたと云はれる、AP電の傳へる外人の目擊談次の通り

黄河の堤防を決壞したのは第八十師に屬する正規兵隊に便衣隊で彼等はこの黄河決壞により辛うじて鄭州を日本軍の占領から救ふ事が出來た然しながら一方支那軍自身軍規は紊亂し、鄭州市內は支那軍のために完全に掠奪、破壞され盡した、支那軍は黄河堤防破壞するに先立ち、あらゆる軍事鐵道、政府建物を破壞し去つた

秩父高松兩宮殿下
首相別邸に御成り

【東京二十七日同盟】秩父、高松兩殿下には二十七日夜荻窪の近衛首相別邸に御成り遊ばされた、此夜兩殿下には御微行の事とて御和服を召され自動車にて午後六時三十分別邸御着近衛首相ちよ子夫人の御出迎へを受けさせられ御少憩後首相と晩餐を共にせられ種々御懇談同九時過ぎ御歸還遊ばされた

我せん西進攻を
極度に怖る

【北京廿七日同盟】確報によると支那軍當局は日本軍が近く山西省南部の殘敵を掃蕩したる後陝西省に進攻するものと豫想しその旨を發表して關係方面は大狼狽の狀態である

海軍機
中南支空爆

【上海廿七日同盟】海軍航空部隊は廿六日中支方面では揚子江岸敵陣地敵集團部隊を各所に爆擊、これに殲滅的損害を與へ、南支方面では梅見兵舍潮州停車場、海南島ユ林港砲臺を爆擊大打擊を與へた

國內の大勢は和平一點へ
英政府は轉向的態度
蔣政權の影いよ／＼薄し

【北京廿五日同盟】漢口進攻作戰を契機として蔣政權の前途には更に窮地に逼入し消耗長期戰をより弱少の規模のもとに繼續するか或は第三國の袖に縋つて和平調停を懇願するかの方法が殘されてゐるが蔣政權が二者のうち何れを選ぶかについては現地消息通は次の如く觀測してゐる

一、戰區損害に苦しむ民衆の中から和平を求める聲が次第に高まりつゝありこの和平を求める潮流は蔣政權の死者狂ひの宣傳にも拘はらず澎湃として漲り亘つてゐる

一、國內の大勢が和平要求の一點に逐次集中する大勢にあるを示す有力なる證左として、更に戰區に跳梁してゐた敗殘軍又は匪賊軍の歸順增加趨勢を擧げ得る、これ等歸順軍は後方攪亂をつづけることが人民の生活を脅威するほか日本軍の作戰に聊かの妨碍にもならないことが判然とし、むしろ日本軍と協力して治安の維持に任じ安心立命を計らんとの自覺に到達したのであつて轉向匪軍の增加は蔣政權の顚落を意味するものに外ならない

一、從來蔣政權支持の態度を示してゐた第三國間に蔣援助放棄に傾きつゝあることも注目すべきである、殊に英國金融資本が相當の決意をもつて支援完成せしめたところの幣制の統一は漢口政府の沒落によつて如何なる運命に逢着するか全く豫想を許さぬものがあり法幣の慘落は英國の中南支貿易を根底から覆へさんとしてをりかゝる狀態が長期に亘ることは英國金融資本產業資本の忍びがたい所である維新政府の海關接收臨時維新兩政府の海關改正に對する英國政府の轉向的態度は新政權による自國權益擁護の第一歩を示した

皇軍進攻脅威下の漢口
漢口汜濫水浸しの運命
湖北平原大湖水と化す

【上海廿六日同盟】防備施設の急增や市民避難に斷末魔のあがきをつづける漢口にこゝ數日來新たに洪水の脅威がおしよせてきた、廿六日漢口來電によれば陝西省の山奥から東南方に流れ漢口市郊外で長江に合する漢水が此の長雨に大增水を來しカンロ重慶間の定期航空飛行士の語る所によれば既に漢口西方一帶の平原は宛然大湖水に化してゐると云はれてゐる湖北省政府は多數の人夫を督勵して堤防構築に懸命の努力をつづけてゐるが、若し水勢が此の二三日中に衰へなければ漢口市は水浸しとなる恐れが充分にあると云はれる

我進擊阻止に
再度黄河決潰計畫
鄭州漢口聯絡のため

【紐育二十五日同盟】國民政府は日本軍のカンロ猛攻を目前に控へて頽勢挽回に必死の努力をつづけてゐるが二十五日紐育に達したAP上海電報によれば支那軍當局は再度黄河決潰を計畫してゐるといはれる、確要旨次の通り

支那奥地からの情報によれば支那がわの專門家は山西方面からする日本軍の進擊を阻止するためテイ州西方に於て再び黄河堤防を決潰する計畫を進めてゐるといはれる、更に支那がわはテイ州附近の洪水地帶を通じカンロ間の聯絡を確保する爲洛陽附近に於て黄河堤防の決潰することとなり既に工事に着手した模樣である

我南澳島占領に
全島民大喜び
海上交通遮斷も容易化す

【南京廿七日同盟】廿四日軍艦旗高く揭げた南支那海の南奥島は廿七日に至り全島早くも治安回復し平和色に充たされ半農半漁の島民約二千餘は代表者を我警備の海軍部隊に派遣し暴戾なる支那軍殲滅と治安維持の感謝を述べ又島內至る所に我水兵と住民が親しくキャラメルと果物を交換する等の親善風景が展開してゐる

【南京廿七日同盟】我海軍の南奥島占領により一年前東支那海から南支那海と廣漠たる支那沿岸海上交通遮斷に着手した我艦隊は海上の交通を完全に遮斷し困難を極めた海上遮斷線もこれによつて大にせばめられた

國民政府をめぐり
外交團の動き活潑

【上海二十六日同盟】豫て離漢を傳へられてゐた獨逸大使トラウトマン氏は二十六日午前十時半飛行機で漢口發香港に向つたが香港より歸國の途につくと傳へられる、蘇聯大使オレルスキー氏が突如歸國し世間の耳目をひき相ついで漢口を訪問南國大使英國大使も近く上海發漢口に向ふ等國民政府を繞る外交團の動きは極めて活潑で我谷公使も東上して情勢を報告しつゝあるが國府の命脈が旦夕にせまる折柄とて各國大使の行動は漢口陷落後の事態に備へるべくそれ／＼の立場より前後策を講じてゐるものと解されてゐる、爾新任駐獨支那大使沈家井氏の赴任は當分延期される模樣でこれ又漢口政府の近況を反影するものとみられてゐる

蔣介石自ら出馬か

【ワルシヤワ廿六日同盟】廿六日ヘルシンキに達した芬蘭の有力紙フフブドスタド・スプラデット・モスコー特電によれば蔣介石は六月末乃至七月初めに外蒙古南方地區で極東軍司令官ブリユヘル將軍と會見すべく目下その計畫を進めつゝあり、又モスコーにある蔣政權の國事代表は既に數日前スターリン書記長、ワラシーロフ國防人民委員及リトビノフ外務人民委員等ソ聯首腦部と六時間に亘る重要會談を遂げたと傳へられてゐる右報道は全く眞僞不明であるがワルシヤワの一部でも同樣の噂があり時節柄注目を惹いてゐる

司法省異動

【札幌廿七日同盟】札幌控訴院檢事長猪俣治六氏死去に伴ふ後任補充異動は左の如く內定廿九日發令の豫定である

行刑局長瀧川秀雄氏を札幌檢事長に、橫濱地方檢事正秋山要氏行刑局長に

北中支兩國策會社
設立手續終了
政府に認可申請

【東京二十七日同盟】北支開發中支振興兩國策會社の創立に關する設立委員會第二回總會は二十三日午後二時二十分より首相官邸に開催郷委員長以下各委員及び官廳側關係官等約百名出席議案として

一、北支那開發株式會社定款
二、同設立費豫算
三、同設立趣意書同事業目論書、同收支計算書
四、中支那振興株式會社定款
五、同設立費豫算
同、同設立趣意書、同目論書
同收支計算書
七、北支那開發株式會社及び中支那開發株式會社株主募集方針

の七案を附議武屋囑託より詳細に亘る說明をなし採決の結果異議なく可決して同四時三十分散會した、かくて設立に要する手續き一切を終つたので郷設立委員長は即日政府に對し認可申請をなした

事變進展に對應
海運統制强化
業者の自發協調に俟つ

【東京二十七日同盟】遞信省內では事變段階の進展に伴ひ海運界の意向をも聽取した結果臨時船舶管理法の規定に基き近く本邦海運の全面的統制强化に乘り出すことになつた而してこれが衝に當る機關としては臨時船舶管理法に規定せられたる船舶委員會を召集して官民協力海運統制の大綱を決定し、これに對する民間の自發的協調を求める方針で海運業者の從來取り來つた協力的態度に徵すればその自發的協調に依り所期の効果を擧げられるものと期待してゐる

蛟龍丸問題
圓滿解決

【東京廿七日同盟】ソ領水產組合田中丸副組長は廿七日ソ聯大使館でジルバ領事部長と會見未解決のまゝ殘されてゐた蛟龍丸寄港回數に關し懇談した決果ソ聯側も蛟龍丸の數次寄港を認めたので此處に蛟龍丸問題は全く圓滿解決を見るに至つた

恤兵金三十万圓
帝人から獻納

【大阪廿七日同盟】帝國人絹では廿七日恤兵金として陸軍へ二十萬圓海軍へ十萬圓を獻金した

英警備司令官
九江に向ふ

【上海廿六日同盟】漢口にあつた英國揚子江警備司令官ホルト少將は二十六日砲艦ガンネット號で九江に向つた

漢口陷落を契機に
明朗東亞のれい明來らん
谷公使歸京現地情況を齎らす

【東京二十七日同盟】谷正之公使は二十六日午後羽田空港着歸京したが、中支方面の一般狀勢は支那がわのデマによつて第三國人も相當に迷はされてゐたが徐州占領、それに引つづく皇軍のラウ海線進出によつて形勢一變し、實際問題として徐州占領後の軍事行動の進展は日本の實力について充分な認識を缺いてゐた第三國人には相當の衝動を與へたらしく、支那情勢再認識の必要を痛切に感じたらしい、英米佛などの大使がカンロにいつたのもカンロ政府の實力打診といふべく一般的なそのスローガンが將一家の自己保全に生くのだといふことは次第に支那人間にも理解されてきたから、カンロでも陷落すれば必ずや國を憂へ、民を愛する支那政客が、將政權打倒の新旗印しの下にほく中支の新政權を援助する爲に立ち上るだらう要するに支那の良民を助け我國の眞意を理解する第三國に對してはその權益、各般の問題も自然に解消して、明朗東亞が實現されるだらう

獨逸の極東政策に
重大決定實現か
駐支獨大使歸國注目さる

【伯林二、六日同盟】駐支ドイツ大使トラウトマン氏は本國政府の命令に依り近く漢口を出發賜暇歸國することとなつたが、同大使今回の歸國によりドイツの極東政策は重大決定をみるものとして注目されてゐる、すなはちこれを機會にドイツは日本を盟主とする極東政策を確立されるものと觀測され、或ひはドイツ政府が將政權にみきりをつけ中華民國臨時政府に接近するのではないかとの觀測も行はれてゐる

實說 忠臣藏

（[illegible] 映畫化）

悟道軒圓玉

中一彌畫

第七十一席

さて此の寺坂吉右衛門事は哀にも父母さへ知らぬ捨子であつたを吉田忠左衛門が拾ひあげ寺へゆく坂道に捨てゝあつた故、寺坂吉右衛門と名乘らせ、吉田の家來同樣であつたを忠左衛門の推薦で先手足輕に出世いたした者です

この時內藏助は緣側に立出「其方は何者ぢや」「へイ私は先手足輕肝煎吉右エ門と申す者でございます」「シテ願ひとは何事か」「へイ外の事でもござりません今日は皆樣がた御殉死なさると承はり、私も長らくのあひだ御恩になりました身の上故、共に冥土のお供をいたしたく存じまして、憚りもなくお庭へ出ましてございます何とぞ格べつの思召しをもつて切腹仰せつけられますれば有がたく存ます」

是を聞いて大石は、アー大祿を頂戴いたし居つた身ぶんの者に不忠なる輩のあると思へば、斯る足輕風情に此の義心あるかと涙ぐましく相成つたが態と聲をはげまして

「コレ／＼心得違ひを申すナ我々は先祖代々御當家の御高恩を蒙りし者ゆゑ斯殉死と決心いたした。然しこれとても今にも御本家藝州家より大公儀へお願ひ立てに相成り居る通り、御舍弟大學樣へせめて半地なりとも殘るやうに相成れば、我人ともに大學樣へ御奉公いたす所存、然るに今以て御沙汰なきは到底その願ひも叶ふまい、依つて五十二名の者、殉死いたす、是等は何れも高祿を頂戴いたしたる者ばかり、其方は些少の扶持を頂戴いたした身でありながら殉死いたしたいとの願ひは實に見上げた立派な魂、その志は黄泉へ參り冷光院殿樣へ申あげるであらう、又ニッには淺野內匠頭の家來共が、死を以て志顯す時に、足輕にまで死を勸めしとあつては却つて殿の御恥辱といふものされば切腹の儀は相成らん、左樣存じませえ。早々立歸つて殿樣はじめ我々死後の回向を致しくれよ、必ず心得ちがひを致すなよ」

と云ひ捨てたまゝ障子パッタリ立て切つてしまつた

吉右衛門は思はずハッと聲を揚げ

「左樣ならばどうあつても殉死は相かなひませぬか、アー身ぶんの輕い者は情なきもの足輕といふ所で皆さま方と一緒に列んで腹を切ることができないとは殘念だ、なアに斯なれば仕方がない、此のお庭さきを拜借して皆樣よりも先へ死に三途の川端で待つてゐて、さあ一緒に連れて行つて下さいと其時は無理にもお願ひ申します、いくら足輕でも腹の切りやう位は知つて居りまする」

と飛石の上へ風呂敷をひろげ、短刀を逆手に持ち、襟先を搔きわけて腹部を二三度撫でてゐたが――アハヤ突き立てんとした時、障子のかげに見て居た內藏助

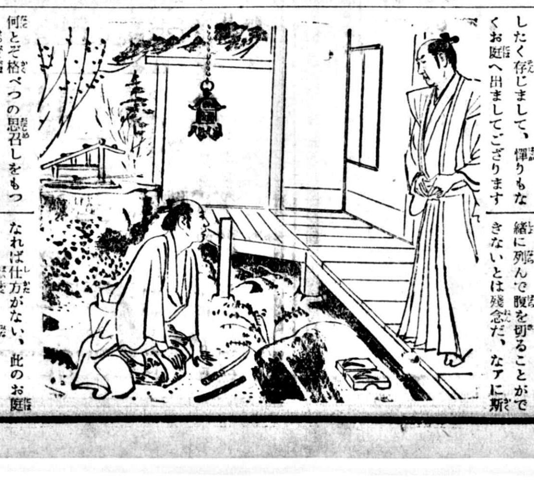
「吉右衛門心底見えた、逸まるな、殉死の列に加へ遣はす」

これを聞いた吉右衛門は夢かとばかり歡び

障子を開けて內藏助

「エッ、左樣ならば殉死の列にお加へ下さいますか」

「如何にも汝の志殊勝なれば只今より殉死の列にくはへ遣はす、然し足輕寺坂吉右衛門にて列座も如何なれば今日より知行百石馬廻り役として武士に取りたて遣はす故、左樣心得よ」



社說

急がねばならぬ 漢口攻略

一

國民政府第二の國府漢口は我が海陸軍精鋭に依り刻一刻と陥落期が短縮されてゐる。皇軍が第一の國府たる南京を攻略しての後は、我が政府は蔣介石を總裁とせる國民黨を軍閥匪賊の部類に蹴落し、國民政府を否認して、支那に新たな政權樹立を期待するに至つたものであるが、此の日本の態度に狼狽せる者は獨り國民政府だけでなく、其の背後に糸を曳く英國が狼狽し出したのに、吾々は大なる注意を拂はねばならない。

二

然らば英國は如何なることを爲したかと云ふに、英國は新駐支カー大使を通じ、佛と力を合せて支那國民政府に活を入れたのであるが、此の注射的「活」に依り瀕死の狀態に陥つた國民政府は頭を擡げ漢口を第二の牙城として抗日侮日の繼續に乘出すに至つたのだ。それでなくてさへ復活を計らねばならぬ國民政府は英の極東政策持續から日本の大陸進出を阻止せんとする息が盛上り、更に佛と力を合せて國民政府を援助することになつたのだから、蔣介石の歡喜に燃たことは當然過ぎるほど當然であつたのだ。

三

其の結果として國民政府は例の欺瞞宣傳に熱を擧げ、徐州戰で最後の決戰を行ひ、全勝を得なくとも日本軍を北と中とに中斷して長期戰に引ずり込み、日本を經濟的に困憊たらしめんと、內に民衆を欺き、外に列國を欺いたのだ。が、併し欺瞞は何れの日にか剝るものにて、徐州戰は神速即決で日本軍の大勝利、ろう海、津浦の兩線は全く此の勝利に依り皇軍の手に歸し、新政權たる臨時政權と維新政權との合流が更に其の步を進めたのであるから、茲に英國は又しても狼狽を繰返さざるを得なくなつたのだ。

四

然し英國は、幾度狼狽を繰返へしても、最後の行詰りに到達しない限り間違つた極東政策を捨て得ないことを覺つた日本は、支那を禍し、東洋を攪亂する者は英國であるとして、今後は英國の極東政策を目當てに突進することになつたのであるが、それには漢口を成るべく速かに攻略することが必要なのだ。無論蔣介石は、漢口を略取せらるれば雲南の崑明に牙城を移して此所を第三の國府とするであらうし、崑明は佛領インド支那に接近するだけに、英國の番犬役を勤める佛國が更に此の上國民政府に援助を與ふること明瞭だが、もう斯くなる以上は日本も「押し」の一手で押すところまで押すの外はないのだ。

五

それに付けても、漢口を攻略すると云ふことは、日本に取つて極めて必要なのだ。何ぜならば、漢口は蔣介石に取つては事實に於る最後の牙城で、此所を日本軍に取れると云ふことは、蔣介石の沒落を意味するからなのだ。即ち蔣介石が漢口を失つて後崑明に牙城を移しても夫れは名のみであるから、後は英佛に引摺られるで、英佛が表面に乘出して日本に戰を挑まぬ限り口の先きの外交で互ひに爭ふまでで、結局力の有る者の勝利に歸するのだ。故に吾人は皇軍の神速に依り漢口攻略の一日も速かならんことを切望すると共に、其の後英の態度が如何に變るかを見んとするものである。

西班牙人民戰線政府 獨伊都市空爆を宣言

慌てた英佛、鎭撫に大童

【巴里廿五日H】バルセロナ市のスペイン共和政府は云る廿日、同市駐在佛國大使へ若しドイツ並に伊太利機が共和政府統治地帶の自由都市空爆を即時中止しないならば共和政府も復讐手段として獨伊都市空爆の準備ありと通告したといはれる、西國專門家の意見によれば獨逸都市空爆は困難だが伊太利領土を空襲することは比較的容易だと見られてゐる

【敦倫廿五日H】西國共和政府の獨伊都市空襲通告に對し英國政府は かうした空爆を行つた場合直ちに伊太利がわの猛烈な復讐を覺悟せねばならず、それに對し英國がわも反對する理由をもち得ないから さうした計畫は廢棄するやうにとの警告を發したといわれる 尤も一部では、共和政府のこの通告は西國動亂に對し第三國のより强力なる干渉を求め以て革命政府を牽制せんとする共和政府のトリックで、而してこのトリックはある程度まで成功したとみてゐる

【巴里廿五日UP】當市駐劄西國共和政府大使は西國政府が英國ハリハックス外相へ獨伊都市空爆の通告をなしたりとの說は事實無根なりと公式に否定した

【巴里廿五日H】本日伊太利大使ブルーナ氏はボネー佛外相を訪問 スペイン共和政府が伊太利都市空爆の戰鬪行爲を以てくるならば伊太利も同樣戰鬪行爲を以て此に應酬する旨通告したがそれに對しボネー外相はこの案は佛國として贊成できない所であり、もつと冷靜になつて檢討しようと提案したが、英國政府も同樣共和政府の爆擊案には反對だと返事したと云はれる

フ伯國勞相 瑞西大統領と會見

瑞伯經濟問題を檢討

【壽府廿五日H】當市開催の國際勞働會議に議長に選任されたワルデマル・フアルコン伯國勞働相は本日スイス首都ベルンを訪問、モーター大統領に會見、長時間にわたり兩國間の經濟問題につき意見を交換した

米の新海軍擴張と 造船施設と沿岸防備の强化

總額二千七百八十八万余弗

【ワシントン廿五日同盟】米政府は新海軍擴張法の成立に伴ひ海軍造船所の擴充並に沿岸防備施設の强化に邁進してゐるが公共事業局は海軍造船所並に沿岸防備擴充費として總額二千七百八十八萬三千弗を支出するに決定したる旨發表した右支出中沿岸防備强化費の內譯は次の通り

サンチエゴ軍港諸施設擴充費三百六十四万五千弗

シヤトル飛行場廿万弗ピユージエツトサウンド軍需材料倉庫十二万五千弗、サンクレメンテ海軍訓練根據地廿一万六千弗

サンピエドロ海軍航空隊根據地廿五萬一千弗

累計珈琲廢棄數 既に六千二百萬俵

珈琲院の發表に依ると六月上十五日間に燒却された珈琲數は四十四万三千三百七俵で、六月十五日までの累計珈琲廢棄數は六千百六十三万七千八百九十一俵に達してゐる

ソ聯肅淸の槍玉に 艦隊代議員擧げらる

【モスクワ廿五日同盟】スターリン政權の肅淸工作は依然各地に於て峻烈を極めてゐるが廿五日海軍人民委員部機關紙クラスヌイ・フロツト紙の發表によれば黑海艦隊ソビエツト代議員メッツエンチエフ・バルチツク艦隊ソビエツト代議員パイレイツキードニエプル江上艦隊政治員ザイチエフの三氏は懲戒處分を受けた一方カレルイア自治共和國共産黨大會は書記長イワノフを肅淸の槍玉に擧げ同樣カザクスタン自治共和國人民委員會議長イザエフも罷免されたといはれる

紐育萬博 ヴ大統領を招待

實現するか？

來年北米ニユーヨークで行はれる万國博覽會は空前の大盛觀とすべく、委員會がわでも鋭意努力中で伯國がわからも參加、約百万弗の豫算をもつて目下伯國館建造中であるが、万國博覽會總裁は過日ヴアルガス大統領のもとへ、本博覽會開會式參列を慫慂してきたと云はれる、ヴ大統領の訪米說は今まで噂になつたこともあり或は實現するのではないかともみられてゐる

フランコ軍の空襲續く

（ラカンテ二十五日同盟）ユンカー機より成るフランコ軍の飛行部隊は二十五日正午又もや人民戰線軍の要衝アリカン市を空襲同市の東部地區に爆彈の雨を降らし建物多數を破壞死者十二名、負傷者五十名を出した

パ國の再調停案 ボ國斷乎拒絶す

チヤコ平和會議難航續く

【ブエノス廿五日H】チヤコ平和會議に於るパラグワイ國の再調停案をボリビア國は"承認し難し"と拒絶した、しかしなんとか解決路を見いだすべく、調停國がわでは更に會議を續行するはづである

【ブエノス廿五日UP】本日のチヤコ平和會議の全体的調停を避ける爲に、調停國がはゞ非常なる苦心、努力を要した多大なる困難後、やつと來週水曜日に新らしい集會を行ふ決議に成功したと云はれる、パラグワイ國がわの執拗なる主張固持で、ボリビア代表は本會議即時中斷の意向であると傳へられる

【ブエノス廿五日UP】パラグアイ國の再調停案の承認不可能からチヤコ平和會議は再び前途暗澹としてしまつたが調停國がはでは パ國はがで本再調停案をもつて最後的なものとしてゐない丈に調停國の努力により苦境打開の余地ありとの見地から更に交渉をつづけることゝなつた

ノ線延長費 五千コントの

クレジツト登錄

會計院ではノロエステ線のポルトエスペランサ——コルンバー間延長費として五千コントのクレジツト登錄を命じた

次期大統領選擧戰に備へ ル大統領ニューデールの大改革案

現不況は勞資鬪爭の責任

【ワシントン廿五日UP】次期米大統領豫備選擧戰に備へルーズベルト大統領は「ニューデイール大改革案」の宣傳戰を開始した ル大統領はニューデイール政策を斷念せしめるべく策動する異見派、切崩し派を攻擊した後、國民は先づ第一に上層階級の「正直」を要求し、第二に「下層階級」の「必要」を尊敬し、その生活改善を考慮すべきことを要求してゐると述べ、更に此の要求は思考と言論の自由を以て實施されなければならない、なぜならばそれなしには民主主義に實存し得ないからであると言つてゐる、ル大統領の意見によると現在の不況は多少政府の失策による點あることも認めるが大部分は勞資鬪爭のおふべき責任であるといひ、次に切崩し派の運動に對しては斯る政策は南北戰爭の時リンコルンに戰爭を中止せしめ以て平和を求めやうと努力した議會と同樣であると非難した、すでにニューゼルシイ州では豫備選擧を五月十七日に終り、ル大統領の本演說はその方にはなんら效果もないものであるが他の選擧には相當の影響あるものとみられてゐる

獨の猶太人排斥令に

猶太系英米人は除外

【倫敦廿五日H】獨逸政府の猶太人排斥令適用は猶太人系英國人には除外されることになると思はれる、これは英國がわの正式外交的要求により"猶太人系英國人は公式に國內に居住するものでない"との見地から獨逸政府が同意したもので除外請願書を本月末までに提出することゝなつた

【伯林廿五日UP】確かな筋からの消息によれば猶[illegible]國人に對しても獨逸の[illegible]排斥令は適用されないといはれる、本令に對し過般米國政府が發した抗議へ、伯府は未だ何等の答辯も與へないが、該抗議の中には米獨政府間に一つの協[illegible]案も含まれてゐるし[illegible]の可能性を信じられて[illegible]

具體化の日近き 混成パン製造案

小麥粉通商課準備中

小麥粉通商課長ゴンサアペス・デ・レレイタス氏は混成パン問題につき 近日中に同課評議員で猶豫なく本問題具體案討議、內國粉と輸入粉との混成步合を決定すると發表した、氏の言によると小麥粉通商課ではすでに全部のマンジヨカ、ミリヨ[illegible]パン製造に役立つ粉の[illegible]場の統計事務を開始す[illegible]もに各國製品見本の命[illegible]してあり該見本檢討後[illegible]に最も理想的な種類を[illegible]各工場へ該種の生産を[illegible]こゝ一ケ月間以內に混[illegible]案を具体化する豫定で[illegible]

國際捕鯨會議 協定正式調印終了

コンミユニケ發表

【倫敦二十四日同盟】國際捕鯨協定に二十四日參加各國代表間に正式調印を了したが日本代表は協定には調印せず只調印式に立ち會つたのみであつた、尚調印終了後新協定の內容に關し左の如きコンミユニケが發表された

南極に於る捕鯨業の一年禁止案に就ては協定の成立をみるに至らなかつたが參加各國代表は次の諸點に關し意見の一致を見た

一、參加各國政府に對し一ケ年禁止案の研究[illegible]する

一、南極のグラハム島海の間に捕鯨禁止區[illegible]定する

一、北極の公海に於る[illegible]一切禁止する

ミシンは……
國産インペリアル

吾輩は金である 剩つて困り無くて困る國々（上）

兎角は金が仇の世の中

廣く世界的にいつて吾輩の問題といへば、こゝ數年前まで供給がとかく不足勝ちだつたことだ、當時のいろ〳〵の世界的會議は皆、吾輩の不足と使用節約を問題にしてゐた、その代表的のものは國際聯盟の金委員會の報告（一九三〇年九月の第一回（中間報告）である、この報告は種々の理由をあげ、一九三〇年以後の世界金産額は

逐年減少

して行くといふのだつた、ところがどうだ

今日では吾輩の"過剩"が問題になつてゐる、といつてどこの國も皆、吾輩がダブついてゐるわけではない、日本のやうに增産に躍起となつてゐる國もあれば、ドイツのやうに少くて足腰の冷えかかつた國もあり、英、米殊に米國のようにあまりすぎて難儀してゐる國もある、次に聯盟金委員會の豫想數字と吾が輩の實際産額とを比してみよう（單位百萬オンス）

年度	金委員會豫想	實際産額	年度	金委員會豫想	實際産額
一九三〇	一九・六	二〇・七	三一	一九・四	二二・四
三二	一九・七	二四・三	三三	一九・三	二五・五
三四	一八・八	二七・三	三五	一八・四	三一・〇
三六	一七・三	三三・〇	三七	一七・二	三五・二

委員會の豫想は四〇年（一五・一）までつづいてゐるが何と見當はづれであることよ

世界の金産額は南阿が依然として第一位で

全世界の 三ぶんの一を

占めてゐるが産額は停滯氣味だ この南阿はトランスヴアールのヨハネスブルグが中心でわが四國に匹敵するくらゐの大きな含金礫岩層がある、どうしてこんな層ができたか人間樣學界の謎だそうな、南阿についではロシヤで今に世界一番にならう、ところで金委員會の豫想はづれはこの"赤いロシヤ"に思はぬ增産が行はれた爲であつたロシアは元は世界屈指の産金國たつたが革命後産額がパツタリ減少しその後また持直つて第一次五ケ年計畫第一年の一九二八年には百万オンスにまで漕ぎつけた、それが第一次、二次の五ケ年計畫を終つて昨年は六倍の六百万オンスに近い産額をみたのである、無理もない、この國はあの廣大な地域の西から東にかけて無藏藏ともいふべき"黃金の帶"をまとつてゐたのである、そこへ算盤なんか問題にせず計畫したゞけは生産する國ときてゐる、またスタハノフ運動の增産競爭のお蔭もあつたといふわけでその産額は殖える一方、そしてそれらの産金は世界中をウロつき廻つて資本主義國に多大の脅威を與へる結果となつた

かくロシヤを初めとして吾が輩の世界的增産をみた

根本原因

は何といつても各國に於る平價の切下、つまり金買ひ上げ價格が引上げられたことによる、アメリカでは一九三四年以來一オンスが卅五弗といふ世界歷史あつて以來の

最高價格

になつたので吾輩らの仲間はそれ行け！とばかりにアメリカへ〳〵と繰りこんだ、この移動のうちにはまた珍らしくインドの退藏金はじめ支那の退藏金など東洋の「切齒扼腕組」も參加したので賑やかなこと、これがためインドはとう〳〵「金」の入超國から出超國になり"金の墓場"といふ有難からぬ汚名をさらりと棄ててしまつた、さあかうなると困つたのは米國だ、群がり集まる吾々仲間の處置に「不活動資金」を設けてみたり「金價引下」「輸入禁止」等々……といろ〳〵考へられたが、滔々たる「金」の流入を抑止し得べき適策もなく、ケンタツキー山奥のフオート・ノツクスやコロラド州山奥のデンヴアーへ護衛物々しく吾輩らを送り込むより手はない、そこには

飛行機の

爆彈にもビクともせぬ頑な石丈室が待つてゐるのみだ、かくて「金の偏在」の傾向はいよ〳〵顯著になつた、これでは"金の墓場"はこんどはインドからアメリカへ鞍替だ"持てるアメリカ"にまた惱みありだ！ 顧つて東海君子國日本のわれわれ仲間はどうか、こゝは戰時下吾輩は增産また增産で夜も日もない、その昔コロンブスがまたマルコ・ポーロが睨んだ日本だ、もちつと産額があつてもよささうなものだが……引續く産金買上げと政府の手厚い保護によつて、內地、朝鮮、台灣あはせての昭和六年廿二噸足らずから昨年は四十七噸餘（一億八千萬圓見當）と二倍以上に達したとはいふものの、いまだ南阿やロシヤの足元にはおよびもつかない、だが今年はこなひだの買上値引上げで百萬分の二程度の採算がとれ一方また鑛石輸入の採算も合ふようになつたので昨年よりはずつと增加するだらう、これらは新産金の話だが

貧鑛でも

「金」の供給といへばこのほか古金の鑄潰し、密輸出退藏も數へねばならぬ、古金の鑄潰しは一昨年は五噸餘あたといふから馬鹿にならぬ、今年はさあどのくらゐになるか、密輸はさきの買上値引上げで跡を絶つが一昨年はこれと退藏組とで二噸餘あつたさうだ、今や日本はあげて「金」の增産時代！今、內地の山はいはずもがな遠く朝鮮臺灣の山々にまで鑛山に憑かれた蒼白い顏の

亡者共が

露頭（石の頭）を叩きながら默々と步き廻つてゐる試掘鑛山、採掘とも年々增加の勢ひに現在、內地の鑛山で一番「金」を産出してゐるのは日立、鴻ノ舞、直島、賀關（大分）で年四・小阪、串木野、別子その順序である、佐賀關、日阪足尾などは本來「金」の鑛山でないのに「金」がずつと産額が多い點に今日本の産金策の進むべき

道が暗示

されてゐるではないか、つまり銅その他金屬鑛から副産を採り出す道が開けないかんのだ、それとも海の日本だ、海水から「金」をとる天才的發明者の出現を待望するか……

時報商事日報（六月廿七日）

殺蟻機の大王
アグリ・デフイザ

當機は伯國聯邦政府農商務省で特製するもので、今迄の市場に在る殺蟻機中の最も殺蟻上有効のものと認められ農務省が「パテンテ」を持して農業發展上最も有害なる蟻を殺す爲に實費販賣するものであります

機の重さは僅かに五キロでポンプ裝置があり、一方の罐に「フオルミシーダ」を入れ一方よりポンプで空氣を送り、フオルミシーダの蒸氣を蟻穴に送入するし充滿させて完全に蟻を全滅さすものであります

希望者は送料荷作共に 參拾針 送金下さい リオ市の農務省より取寄せ御送付致します

時報商事部
Caixa Postal H S. Paulo

籾種

優良品の大量生産には
籾種の撰定を!!
籾種の撰定は

小川商會へ

小川健六
マリリア市クアツトル・デ・アブリル街五七

Grande Empreza Americanopolis
Fundada em 1921
Proprietario Dr. Affonso de Oliveira Santos
Séde em S. Paulo: Rua Senador Feijó, 205 - 8º. andar
Agencia no Rio de Janeiro. Rua Ramalho Ortigão, 9 - 2º. andar

アメリカノポリス土地建物會社
所有主 ドツトール・アフオンソ・デ・オリベイラ・サントス 創立一九二一年、契約不動産價格二萬五千コントス

土地家屋月賦並抽籤第三二號特許 [illegible]

[illegible]

次回の抽籤日は七月三十日、弊店は去る二月廿五日で滿十七年になりますが、其の間只一つの不平も耳に致して居りません。抽籤前日迄に御加入になれば次回抽籤に參加出來ます

翌月掛金免除 [illegible]

生徒募集
入舍隨意 寄宿舍の設備あり
教授期間 普通三ケ月 卒業と同時に修業證を授與す
教科 一般洋裁學校と同じ
[illegible]
井上裁縫女學院
院長 井上マリヤ

鍼灸の道の司家
宮內省 [illegible]
顧問 灸法學の泰斗原醫學博士
昔も今も鍼灸で名高い
本流家傳 磯谷鍼灸療本院
附設 白食餌療法研究所
第一療院 [illegible]
第二療院 マリリヤ市朝日館內

秋晴れの下遂に切つた!!
邦人最高記錄十一秒
火を吐く全伯大會前哨戰
木村選手　莞爾たり

再び廻り來つた、スポーツシーズン、第五回陸上競技大會でノロエステ軍に惜敗してから一星霜、會稽の恥を雪がんものと切齒、今漸く迎えた雪辱の第一歩、全伯大會豫選パウリスタ線陸上競技大會は去る廿六日パウリスタ青年聯盟綜合運動場に於いて開催された第八回の此の登壇場に必勝を期して集つた選手百六十九名、滿を持した六チームの精鋭は號砲一發ズドンと擧がつた競技開始の合圖からドツと榮冠目指して驀進した

珈琲の緑にクツキリと浮んだ白線が朝日に映えた午前八時半、昨年の覇者緑園チームを先頭にした各チームは場內を一周、小出總裁の開會の挨拶に次で緑園チーム島田主將から優勝旗の返還があり村田審判長の注意島田選手の宣誓が終つて觀衆四千の凝視裡にスポーツ、パウリスタの熱戰は展開された、昨年の王者緑園再覇成らず、ボンペイア、ヴエラ・クルース、マリリア、東部マリリアに後れてその總得點はわずかに十七點、次のごとき成績でパウリスタ大會の幕は閉ぢられた

ボンペイア　二六點
ヴエラ・クルース　二四
マリリア　二二
東部マリリア　一八
緑園チーム　一七
アペンカ　六
ノーボクラピンニヨ　二

戰績左の如し

◆百米決勝
一、木村（マ）十一秒（邦人新記錄）
二、島田（緑）十一秒三
三、平井（ポ）

此の日木村力走亦力走、老雄島田を制して遂に在伯邦人最高記錄を確立、島田破れたりとも之れ又自己の保持する十一秒三を記錄した

◆二百米決勝
一、木村（マ）二三秒七（全伯對記錄）
二、池田（東）二四秒
三、平井（ポ）

一年間の鍊磨成り木村、峰の二十三秒七と並び邦人最高記錄出す、池田亦力走二十四秒、

◆四百米決勝
一、池田（東）五四秒二
二、田中（マ）
三、上田（緑）

◆八百米決勝
一、田中（マ）二ふん一二秒八
二、稻村（ヴ）
三、上田（ヴ）

◆千五百米決勝
一、三島（ポ）四ふん四五秒四
二、森（ノ）
三、玉田（ヴ）

◆五千米決勝
一、三岳（ポ）一七ふん四九秒四
二、玉田（ヴ）
三、本間

◆一万米決勝
一、三岳（ポ）三七ふん五三秒八
二、玉田（ヴ）
三、安田（ア）

往年の雄本間練習不足の爲に惜くも落伍しパウリスタの長距離陣相も變らず不振中で一際その意氣で滿場を感激せしめたのは田淵（ノ）君のスポーツ精神で、九百米突を遲れながら最後まで頑ばつた、ロスアンゼルス大會の竹中選手にも似たり

◆四百米繼走
一、ヴエラクルス　四九秒二
二、東部マリリア
三、マリリア

◆千六百米繼走
一、東部マリリア　三ふん五八秒九
二、マリリア
三、緑園

◆百十米障碍
一、山本（ア）二〇秒二
二、吉崎（緑）

島田豫選に十七秒六を出すも失格

◆槍投決勝
一、牧野兄（ポ）四八米八七
二、村崎（ア）四二、七五
三、齋藤（ヴ）四二、一三

◆走高跳決勝
一、久保（東）一米六五
二、松下（ヴ）一、六五
三、清水（ヴ）一、六五

◆走幅跳決勝
一、島田（緑）六米一五
二、森澤（緑）五、六九
三、加島（ポ）五、六八

松原選手活躍
邦人最高記錄樹立

今大會に始めて出場したベラクルースの松原少年（一七）は三段跳で一躍藤澤選手の保持せる十三米突五一の邦人最高記錄を破り十三米突五五をマルカして新記錄を樹立した

◆三段跳
一、松原（ヴ）一三、米五五（邦人最高記錄）
二、沖村（ア）一二米突七〇
三、牧野弟（ポ）一二米突六九

十七才の新進松原選手の新記錄樹立に四千の觀衆は總立ちの拍手を送つた、この少年チャンパー松原選手の跳躍ぶりにはなんらの技巧なく、助走もともにあらけづりなので練習すれば十四米突はわけなく越えるだらうと云はれる

◆圓盤投
一、牧野兄（ポ）三五米突二二
二、牧野弟（ポ）三二米突六四
三、岩戸（緑）二九米突二〇

◆砲丸投
一、牧野兄（ポ）一一米突六九
二、木村（マ）一〇米突三三
三、岩戸（緑）九米突八六

◆棒高跳
一、清水（ヴ）三米突二〇
二、山本（ヴ）三米突二〇
三、森澤（緑）三米突一〇

なほ當日ともに開催された小學校對抗リレーには次の二校が優勝した

女子二百米突繼走　ヴアード校
男子四百米突繼走　アルトカンガンキ校
女子六百米突繼走　ヴアード校
男子八百米突繼走　アルトカンガンキ校

十六ミリ

◇海興支店長、宮腰さん夫人におめでたがあつた、拾三ねんぶりである「南夫」と命名母子とも健全

◇健鬪空しく遂に伊太利に破れはしたが,,蹴球のブラジル,,の眞價を遺憾なく世界人に知らしめたブラジル蹴球チームは昨夜、佛國ケルンブルグ港を出帆、歸國の途についた

◇祖國を思ふ童心――プロミツソン驛ビリグヰジンニヨ小學校生徒一同は國防獻金にと六百ミルレース也を聖市總領事館に送金してきた

◇南大河州に三ツ子がうまれたなんでィ三ツ子なんか……といつてしまへばそれまでである

◇本社を通じてほく支戰線にある秋山義充少將の許に慰問歌をものして送つたリオグランデ線寺本剛青年から配慮かた感謝すとの禮狀が着いた

◇バストス市街地の池田正雄氏經營のホテルは主人の如才ない愛嬌と万全のサーヴイスで先客万來の盛況を呈してゐる

◇天公すつかり戸惑ひして數日來聖市はチヨツキを脱ぎたくなるやうな暖かさである

種目毎に記錄更新
優勝旗はモヂからサント、アンドレへ
第六回中央線陸競大會

昨年の大會でモヂ軍が優勝した中央線陸上競技大會は第六回を迎へて一昨日曜午前八時半からモヂ產組運動場でサント・アンドレ、イタケーラ、スザノ、ジヤカレ、モヂの五チームが爭覇を競ふとともに記錄更新へ一路驀進した、出場手選百八名、入場式後競技は陸上の百米突から開始され應援絶叫の裡に午後四時五ふん千六百米突繼走で終りを告げたが前年の覇者汎モヂ青年聯盟は苦節一年遂に名を爲したサント・アンドレ青年會に脆くも破れた、八百、走り幅走高にと一種目／＼に記錄は更新され蓋して全參加チームの進歩の後は來る全伯大會前にして刮目されるものがあり各種目の成績は次の通りであつた

【百米突】
1 譽田（モ）一二秒二
2 尾島（サ）
3 神保（ジ）

【八百米突】
1 佐藤（サ）二、一〇
2 高村（イ）
3 米村（サ）

【四百米突】
1 岡田（モ）五五秒八
2 藤原（サ）
3 武田（サ）

【千五百米突】
1 山岸（ジ）四分三六
2 米重（サ）
3 福岡（弟）（ス）

【五千米突】
1 佐藤（サ）一七分一四
2 福岡（ス）一七分一七
3 山岸（ジ）

【四百米突繼走】
1 イタケーラ　四八秒五
2 モヂ・ダス・クルーゼス
3 サントアンドレ
4 ジヤカレー
5 スザノ

【千六百米突繼走】
1 サント・アンドレ　三分四九秒
2 モヂ・ダス・クルーゼス
3 イタケーラ
4 ジヤカレー
5 スザノ

【走幅跳】
1 松本（ス）六米突一一・五
2 神保（ジ）五米九五
3 木下（イ）五米九〇

【走高跳】
1 木下（ス）一米六一
2 清水（イ）一米六一
3 松本（ス）一米五五

【砲丸投】
1 濱崎（ジ）一一米〇七
2 加藤（モ）九、九八
3 九山（サ）九、九六

【棒高跳】
1 池森（サ）三米二五
2 井上（ス）二、九〇
3 木下（イ）二、九〇

【槍投】
1 池森（サ）四三米二五
2 篠原（サ）四二、五九
3 瀧川（モ）三九、二〇

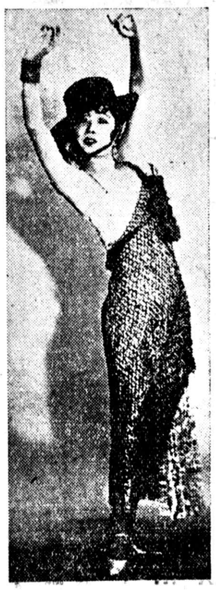
【円盤投】
1 丸山（サ）二八米七〇
2 濱崎（ジ）二八、五五
3 清水（イ）二六、六六

戰ひ終つて優勝旗はサント・アンドレ青年會に名譽委員向井捷次郎氏の手から拍手の裡に授與されトラック盃、フヰルド盃、百米突盃、千六百盃投擲盃はそれ／＼優勝者の手に渡された、當日の各チーム得點

◆サント・アンドレ　一〇三
◆イタケーラ　四九
◆スザノ　六三
◆ジヤカレ　四九
◆モヂ　六八

踊る河上鈴子さん

河上鈴子さんは自他共に許してゐる日本西班牙舞踊界の花形、カスタネツトを鳴らしては日本で只一人の人と稱されてゐる河上さんが踊る得意のスペイン舞踊



當籤り二千コントス
時代の定九郎
,,その金待つた,,!!
まだ懷ろ勘定さへつかないうちに
ビツクリ仰天！幸運兒達

當り籤！ボンととび込んだ二千コントスの幸運に羨望を買つた當籤者達がまだ二千コントスのふところ勘定もすまないうちに「その金待つた！」と飛び込んで山崎街道は定九郎の場をきめこんだのがナントそのロテリア當り札を賣りつけた一外人だつた、その次第は……

既報、サンジヨンのロテリア二千コントスの當籤札は幸運を攫まうとして眼の色變へてゐる人々の前を素通りしてアララクワラ線の山間の一驛マツトン驛に住む伯人數名の手にころげこんだ……がその後確聞する所によるとじつはその,,幸運,,の分前に邦人數名があづかつてゐたことがわかつた處がこのエビス顏の邦人のもとへ,,その金待つた,,と橫槍を入れてきたとんだ伯國製の定九郎が出現した

と云ふわけはかく／＼この運命の紙片は定九郎――マツトン町に住む伯人――の所有だつたのである、それを讓り受けたのが邦人の安齋さん

安齋さんこの札を御後生大事にしまひこんで置けばよかつたものを神樣に見放されたら仕方がないものでこれを又もや他の邦人、池田津村天野その他二人の邦人に賣つチまつたのである、かくして數日稀代の幸運兒と誠に同情すべき人物が生まれた池田天野さんたちがさあ,,錦衣歸鄕しやう,,と喜び騷ぐのをみて人々は羨望にかられたが最も羨望にかられたのは安齋さんだつたに違ひない、所がこれで總てが終ればよかつたのにその苦虫を噛みつぶしたやうな安齋さんの面前へ先述の定九郎が現れて「おまへにヤつた札を返せ」と云ふのである、定九郎は曰く、「あの札は汝に渡したが代金はもらつてゐない、代金をもらはぬ以上、あの札は俺のもの……」と爆彈聲明？を喰はせた喰はせられた安齋さんも驚いたが、錦衣歸鄕組面々も驚いた

こんな風に目下スツタモンダの最中である、戸惑ひした福の神は一體誰に,,口說き,,落されるか山間の小驛は伯製定九郎劇で湧きかへるやうな人氣である

全伯の王者
その名ぞ！ビリグヰ
全伯少年野球終る

,,健康,,の大旆高らかにかざして集ひ來れる俊剛八つ、同業日伯社主催全伯少年野球大會第二日目準決勝試合は一昨日聖市スダン球場にて數千の觀衆場を圍繞する盛況裡にトレスバラスを鎧袖一觸21―5の大差をもつてしりぞけた昨大會の覇者バストス對これ又地元の雄「大正」を輕く破つた實戰の雄ビリグヰ日伯學園戰によつて午前八時四十五分開始された（ビリグヰ先攻）

ビ　0003020―5
バ　0020100―3

事實上の優勝戰とみられたこの一戰は兩軍必死の攻防戰に終始息づまるが如き接戰を展開、バストス敵失を利して二點を先取すればその裏ビリグヰ堂々安打を集中して三點を報ひ形勢逆轉すればバストス奮起更にこれに追ひすがるなどシーソーゲームをつゞけ勝敗何れとも決しかねたが六回走者を壘に置いての森山兒の右翼越し本壘打は總てを清算、ビ軍に凱歌があがる、流石に古强者同志の試合だけに試合內容にも觀るべきもの多々あつた

リ　0000021―3
プ　0000000―0

リンス對プルデンテ戰は午前十一時リンス先攻で開始リンス軍の逸り立つ打棒も大會隨一の稱あるプ軍西投手の豪球に面しては炸裂する機會到らずむなしく六回まで無得點森部の左中間をやぶる二壘打に走者をむかへる迄は實に薄氷を踏む如き形勢であつた然しナイン個々の技倆を比較すればリンス軍に格段の優越さが認められこの歸結も順當なものと云へるさるにてもプ軍の善闘は充ぶんに讃へらるべきものがあり來大會の活躍は刮目するに足る

決＝勝＝戰

ビ　2000012―5
リ　9000400―4

ビ軍劈頭り猛打をあびせ早くも二點先取、リンス軍の前途暗澹たるものが豫想されたが以後中川投手漸次立なほり背後の好守にも助けられてビ軍の鋭棒を交してなか／＼の好投、一方ビ軍は一回の二點に氣を安んじてか打棒稍萎縮氣味――五回、リンス軍の攻擊は實にこの間隙を衝いて敢行されたと云つてもよい然しこれでひるむビ軍ではない、底知れぬ實力は二點の貫徹にもめがけず徐々に反擊態度は出で安打、適失によつて遂に最終回二點を加へ勝運の潮に乘るリンス軍に,,ウツチヤリ,,を喰はした球史最も古く多年覇權を望んで望み得なかつたビリグヰ軍の,,榮,,ある最初の優勝である沈思默考時宜の判斷を誤らぬ名コーチヤアー中島猶郎君の感慨や如何……

ビリグヰ
松塲本山山兒谷池塲釜
本石坂森森米小馬稲
遊三二捕投右中一左

リンス
部住田部兒田田藤川田
森吉幾森池太佐中綱
捕中三撫右一二投左

柔道大會
昭和道場
於伊太利倶樂部

第四回昭和道場主催柔道大會は廿六日午後二時から聖市イタリア倶樂部に於て擧行された、戰績左の如し

青年部　個人優勝
一、富川　明
少年部　個人優勝
一、富川　昭
紅白試合
一、富川　英

同道場小野四段はパラナ州クリチーバ市より道場完成したとの報を得て聖市道場は小野二段に任せ二ケ月の豫定で出張する事になつた

圭石老重態

圭石病む――邦人俳壇キ宿圭石こと木村貫一郎翁は久敷く病臥中の處最近には入り腎臟病と共にアメーバ病を併發、加ふるに衰弱甚だしく容態憂慮されてゐる

葉隱の熱情沸る
陣沒軍人遺家族慰問金募集

既報,,葉隱れ,,の雄魂沸るビリグヰ驛佐賀縣人會では先般來鄕土佐賀縣より暴支膺懲の聖戰に參加、不幸敵彈にたふれた勇士の遺家族慰問の爲に廣く在伯各線に在る同縣人によびかけ、金員募集運動を開始し、その成績も會長宮崎八郎氏をはじめ青木龍馬森田松二氏等の奔走の甲斐あつて頗る上乘

古賀藤助氏の一コント二百を筆頭に中西貞六氏の一コントと愛國の熱誠は續々と同會宛に寄せられてゐるがわけて七十歳に垂々とする孤獨の老翁執行傳八氏が「お國のためです」とボンと二百ミル投げだしたことには關係者大いに感激してゐる

YAMASHITA LINE
山下汽船株式會社

發着廣告

極東・紐育・南米航路　每月一回
使用船壹萬噸型新造優秀貨物船
南北太平洋、大西洋沿岸各地
日本間連絡航路　往航――日本、カーフオルニア、パルナマーレ、フイラデルフイア、紐育、伯國、リオ・ダ・ラプラタ
復航――リオ・ダ・ラプラタ、伯國、ロス・アンゼルス、サンフランシスコ、日本へ

日本ヨリ　リオ・ダ・ラプラタ行
山里丸　サントス着豫定　本日
山風丸　七月廿日
山彦丸　八月廿二日

日本へ　カリフオルニア及日本行
山里丸　サントス發豫定　七月十一日
山風丸　同　八月十四日
山彦丸　九月七日

詳細は左記弊社代理店へ　サントス市
JOHNSON LINE AGENCIES
Praça da Republica 22 Telephone 4694 e 5107 Santos
又は聖市代理店の左記へ
L. FIGUEIREDO & CIA.
Rua Libero Badaró, 92 - Phone 2-7135 - São Paulo

Armazem Kaiko Ltda.
Rua da Cantareira, 546
Caixa Postal, 1602 S. Paulo

農產物委託販賣
各位の御便利を計るためコニエシメントに對し御融通申上げます
アルマゼン海興
サンパウロ市
カンタレイラ街五四六
電話　四―六五四四

社告

經驗ある文撰工一名

右至急入用につき御希望の方は左記へ來談ありたし

伯剌西爾時報社

尋人

大阪府人
岡井太郎
當年二十七歳

右の者消息承知致度に付御存知の向は至急當館宛御一報相煩度

昭和十三年六月廿五日
在サンパウロ
帝國總領事館

土地賣出し

Sociedade Colonizador Territorial Ltda.
Fazenda Ribeirão do Veado Laranzinho
Luiz Albo Thomaz
Prestação 4 anno
Primeira entrada 30%

一、北パラナに殘された萬作向の大森林
一、面積　一萬二千アルケール
一、地位　サンタマリアナ驛からコルネリオ・プロコツピオ驛に到る北側兩驛共に五粁のところから始まる大處女林
一、地權絶對確實
一、四ケ年拂ひ無利子
事務所　サンタ・マリアナ驛（一月二拾壹日）コルネリオ・プロコピイオ驛がコマルカになりまし
日本人部總代理人　幸野好盛

ゼシー石鹸會社農場產
多產系
支那油桐（ツンゲーラ）種子
キロ二十五釬（十キロ以上キロ二〇釬）
◆栽培に關して不明の方に問合せ下さい生產桐實は同石鹸會社亦他の製油會社に高價販賣を斡旋致します

支那油桐の三ケ月苗

日本人一手販賣
時報商事部

今日一火曜日
1.000 コントス
僅かに十二ミリアルのみ
火曜日には ＝ 金曜日には
100コントス　250コントス
PAULISTA
Standard

砒酸石灰

砒素を主効分とする中毒殺虫劑にして高價な鉛の代りに安價な石灰を加用し砒素量を增加せし爲極めて殺虫力强大
北米南部棉作地では砒酸鉛輸入禁止のため全部砒酸石灰を使用しゝあり
先進國の例に從ひ次期棉作に御利用をすゝむ

砒酸石灰の五大特長
(1) 他の農藥品よりも効力はるかに大
(2) 砒酸鉛よりはるかに安價
(3) 砒素の含有量四〇ポルセント以上
(4) 粉末のまゝ撒布して使用し得
(5) 石灰を含む爲雨期にもカゼイン石灰不要

株式會社小西商店
Rua Senador Feijó 177 - S. PAULO

峠の女性（24）

山中峯太郎作
木原芳樹畫

有線無線（一）

相談

「あらいやだ！コンクリートなんかにしたら衛生にわるいわよ。だから植木屋さんはだめだわ！」

「へえ？衛生にで？」

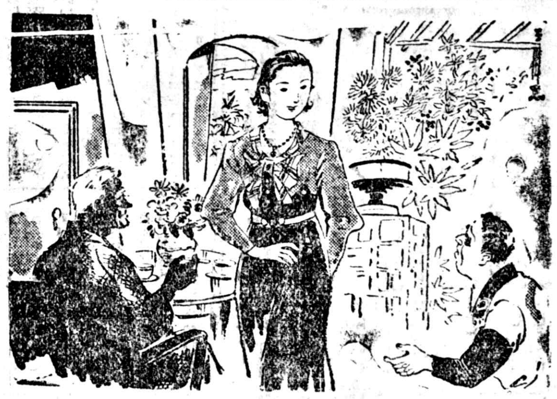
「頭にひびくぢやないの！だめねえ、ホヽヽ」

「な、なるほど、これアどうもお孃さまの仰しやいますとほりで、へヽヽヽ、それではコンクリートは落第でへヽヽヽ」

と、倉さんは御隱居さまの方をチラリと見た。

「あたしが行つて見るわよ」

と、輝子はスリッパのまゝで前の芝生へ飛おりた、そして、テニスコートの方へスタ〳〵と歩きだした。



「あゝ、お前さんだけ殘つておくれ」

と、御隱居さまが松吉を呼とめた。

みんなは輝子についてコートの方へ行つた。松吉だけが鉢卷をにぎりしめて殘つた。

「今さきの話だがね、女の子と男の子の……」

と言ふ御隱居さまの後へ、おみつが大きな椅子を押してきた。

「へえ、あれは、その、お恥かしいことでございますが」

と、松吉は幾度も頭をさげながら口ごもつた。

「え？あれがお前さんの？」

「えゝ、實は二人ともわたくしの子供でございまして、へえ」

「フウム、さうか、お前さんのこどもか！」

と言ふと御隱居さまの瞳が俄に力を帶てジッと上から松吉を見つめた。

それに氣をおされて松吉はまた頭を下げると、鉢卷で額の冷汗を拭つた。

輝子のソプラノがコートの上でひびいた。

「ずつとラインの外までかためなくちやだめなのよ！今度ひびが入つたらきかなくつてよ！」

御隱居は大きな椅子へゆつたりと腰をおろした。そして松吉に尋ねた。

「すると、あの二人の子は幾つと幾つだね？齢は？」

「へエ、今年十七と、十一でございまして……」

松吉は、頻りに揉み手をした。自ぶんの子供が馬の糞を拾つてた。それがいかにも恥かしいのだつた。

—今日歸つたら、お靜と信三にもうあんなことを止めさせやう。稼さきへ來てまでおれが恥をかく。と、思ふと、眼の前の御隱居に比べて比べようもない貧乏な自ぶんの全く一人前にもならない、自ぶんの力なさ、腕のなさがしみ〴〵と松吉の胸にしみた。額に冷汗がにじんだ。

松吉のつやのない額を、御隱居はジッと眺めながらなほも尋ねるのだつた。

「十七と十一か、と云ふと中にまだ、幾人ゐるかね？」

「えゝ二人、男が……」

「それはよい子持だ」

「へえ、實はゐましたけれどもそれが前に死ましたので……二人とも」

と松吉はうなだれた。

「亡くなつた？それは氣の毒な、で今は、あの二人だけかい？」

「へエ……」

「ところで、お前さんはこの土地の人なのかい？」

「いえ、さうではございませんので」

「どこだね？」

「この縣の者ではございますが、何分、へえ……」

「あゝよろしい。身の上を聞かうといふんぢやない」

「へエ……」

「同縣の者なら、それでよしとして、實は一つおまへさんに相談があるのだが」

農業

大黄河流域と果樹（一）

人文農業の發祥地

桃、葡萄は黄河から

東洋人文化發祥地、黄河流域は農業に於ても同じく發祥地であつて農家に深い關係のある多數の作物が同地方に其起原を持つてゐる

右の中現在では栽培技術、改良方法等も外國へ移行したものが多數であるが果物に就いて見ると現在に於ても今尙相當我等の注意を引くものが少くない以下少しく支那產の果物を調べて見る

（桃）

西洋園藝書を見るとペルシヤ原產となつてゐるが原產地は實際には支那北部である、即ち黄河上流陝西省、甘肅省方面の七百米から二千米に及ぶ高原地帶に自生してゐる、此の果樹が支那人の發展と共に其栽培が四方に普及したものであつて、桃の字は極古い時代から支那の文獻に現れて居て桃の字は果物の代表文字とさへなつてゐる、此果樹を支那人の絹商人がペルシヤに傳へ、間も無く歐洲へ渡つたもので極く最近迄歐洲方面では桃はペルシヤ產と信じてゐた

桃は全支那に栽培されてゐるが南北で自ら其品種を異にしてゐる、大別すると脆果（ツエゴー）と、麵果（ミエンゴー）となる、脆果と言ふのはゴリゴリする品種でミエンゴーの方は所謂水蜜系統の果皮の軟かい水つポイ品種である、此の品種が支那では氣候の關係から劃然と主產地を異にしてゐることである、皇軍奮戰の新戰場淮河方面を中心として北方は脆果の優品多く南方は南方雨量の多い方面で優勢なメンゴーの優品が出る、即ち水蜜系は日本にも良く育つが北方で良い脆果は日本で成績不良である、品種の發生から言ふと北方の脆果の方が歴史が古く西洋でも古くから栽培した品種は此の系統で歐洲方面では北支と氣候濕度關係が良く似てゐて良く出來る、伯國在來種も此系統だが今後は南支產の水蜜が伯國特に聖州以北で榮えることゝ思ふ、氣候が濕潤高溫な點が南支方面と良く類似してゐるからである

桃に對する支那人の嗜好は日本人と大分異つてゐて有名な山東省肥城產の大桃等は餘り水ポクない方である、大きさ五百グラム位の大粒で晚熟天下第一の稱號を奉つてゐる、我等には味の點では異論はあるが果形に就いては黄土地帶の至寶であると異議申立はしない

（葡萄）

原產地は中央亞細亞と北米との兩所であるが果樹として栽培を初めたのは同じく北支である、此の栽培の初まりは漢の武帝の頃（西紀前二百年頃）西部から種を持つて來て—西安共產軍現在根據地—に播いたのが初まりで桃よりは遙に歴史は新らしい、此頃既に葡萄有黄白黑三種者也と明記してゐるから餘ほど古くから品種分化が行はれてゐたこと明らかである、品種は現在所謂歐洲種であつて其優品を產する、先づ栽培は北方の塞い地方から初まり冬期は寒氣を防ぐため蔓は土中に溝を掘つて埋める、此方式が南の雲南でも理窟抜きに實行されてゐるから御笑草である、支那人の保守主義な點を發揮してゐて面白い、日本では溫室でなくては出來ない歐洲系の品種が黄河以北では露地で出來るから羨しい限りである、又無核の品種も山西省で出來たもので米國カリフォルニヤの乾葡萄も支那から移行したものである

（續く）

養豚經濟

豚の母仔關係（一）

▼飼育期間の問題

▼出產の最適季節

一　姙娠期間

養豚家の間で三ケ月三週間三日と言はれてゐる通百十四日間と通相場になつてゐるがこれは標準であつて今日迄の統計によると百十日から百二十一日迄の開きがある、但し平均は百十四日、である、就中多いのは百十四日で全部の三一、五％次で三百十五日が二三、一五、百十三日は一五、二七となり百十四日を中心に此三日で略七割見當の出產を見ることになる、昔から言つてゐる百十四日は正確だ

二　姙娠の長短と仔數

統計の結果を要約すると平均出產期前に生れる仔豚の數は概して後れて生れるより頭數が多い事が明になつてゐる一方仔豚の体重は何れかと言ふと体重の大きい仔を生まれる傾がある

三、雌雄別

肥育に掛て見るとよくわかる通り肉脂生產量は雄豚が成績がよい、從つて養豚家は雄の生まれることを希望するが仔豚の雌雄別を見ると次の通り

牝	四八、〇五％
牡	五一、九五

僅に雄が多い、又出產當座の目方を比較すると平均牡は一頭當り三十グラム程目方が多い、又種々の經濟價値を計算して見ると牡の仔は牝の一〇〇に對し一六三位の値を有するものと見做される

四、母豚の生產力

實地家がよく云ふ言葉に初產は仔豚の數は少いが追ひ〳〵數が增えると云ふ、此も計數が明に示してゐる、但養豚の目的は肉の生產にあるから母豚の生產力は一腹にうまれる仔豚の總重量で示すのが最も端的に示す、

一二三四五回と回を重ねるに從つて增量其後略量が一定となり九回目（滿五歲後）急激に減退を見る、此處を以てみると出產用種雌豚は滿五歲に達したならば既に經濟價値を失ふことになり時を移さず處分すべきである、右の生產量の增減と併行して生れる仔の數も同樣の經過を採るものである

但し母体の生產能力は生み放しにするのではなく其後の哺乳能力も考に入れなくてはならない、此も詳細な研究が出來てゐるが數字を並べるのは繁鎖だから要點を示すと四十日間乳を附けた仔豚の体重增加からみると、出產量の增加より乳が出る量は後れて發達し同じ出產量よりも稍晚く迄乳にに關する限り生產量を保つ、即ち三番目の御產頃から乳の出る量は急に增加し六歲の終り頃迄は充分乳の出るものである、此の事實から初產の母体に澤山仔豚をつけて置くのは最も惡いことを示す

五、出產時期と發情

聖州では養豚に關する限り寒いといふ季節はないから暑い時と涼しい時期とに分けて實績をみると暑氣中は特別發育がわるい、特に十一、十二、一、二、三の雨期の仔豚は非常に体重增加が少い、理由は母體が暑氣に負けて乳が出ない爲である、他の時期は大差なく順調に成育を遂げるから養豚家は右の時期の出生は避けなくてはならない、勞して功無しだからである（續く）

農經時報

棉　投機策動に躍る

麥　北米豐作に崩落

棉

五月中旬以降の棉値下りは主產物として一年の勤勞を傾倒した我等の同胞としては實に申樣のない痛事であつた、然るに本月中旬以降再び騰盛をもり返し五十ミル五（二十五日現在）四月中の好勢を取返した、この反騰の理由は全く投機師の策動に基くもので世界市場に乘だした伯棉としてはよきにつけ惡きにつけ每年くり返すことであらう

理由は次の通りである、即ち現在で世界一の大棉花國北米は四月に植附けを行ふ結果四五六は丁度聖州ならは十、十一、十一月に相當し棉作が天候に支配されて百姓は棉を作りながらビク〳〵する時期である、これが大產地の北米市場の先物に早速影響を現すものであり、現在の高値もその一つだ、すなはち六月に入つてから北米合衆國は連日の低溫で霖雨に襲はれ發育甚だ振はずこの分で押進めば減產必至と悲觀されてゐる、又本年の冬期は比較的溫暖であつた爲同地方の最もおそろしい害虫、ボール、ライビルが死滅してゐた上へ今度の雨と冷溫のため大發生をみる恐れ充分あり所謂青田悲觀相場を現出したものである、但しもち越しの堆貨山積してゐる上に北米の市場支配權もむかし程の事は無くこの高値もこれ以上大して伸ひる見込は無い、それに好天氣が北米產地に戻れは忽ち元氣回復が必定だから下落の方を警戒する方が賢明である、兎に角今度の値上りでさきに靑くなつてゐたマキナ節の利得はスバラシイ、慌てゝ賣つた者こそ馬鹿をみたわけ、だが今度の好値は見のがすべからず、聯邦府農務省の本年產棉收穫み積りは南部諸州三億キロ北部、諸地方二億キロ合計五億キロ、內聖州は二億五千万キロと發表（第三回）聖州は實に全伯國の半分其半分は日本人の手になると思ふと實に伯國全產額の四分の一は我等の手になる人間の數は二百分の一だ

小麥

北米農務省の發表によると本年小麥の生產み込みは三十八億二千七百万——四十億ブッシエル位だらうとある右の量にストックしてもち越した六億五千万ブッシエルがあり、昨年同期に比して實に二十億ブッシエルの增加である、歐洲方面セッカの不作などこの大數字にケシ飛んで昨今の小麥の安値を來したものである、棉相場の動搖は空砲の演習だとすればこれは實彈による壓力を加へられたもので價の上向等は完全に壓さへつけらたものである、中歐の主作物は不作にかへてこの安値だから重大なる社會問題を包藏してゐる我等の棉豐作の安値より更に問題は深刻性を含んでゐる、大產地のロシアと支那の樣子は一切不明だが戰禍と旱害はこれも相當に深刻である

珈琲

新生產品が出廻りはじめたが統制下の窮窟な市場では少々位の輸出增加は一向內地の生產家に響かず相變らずウットウしい景色だ、輸出は各品級共增加の傾向にある

米

弱含みだが略安定期に入商內不況の內に持合

豆

追々下落ムラチニョ最良品四十ミルをわり三十九ミル（二十五日現在）となる、尙落調止まず、出廻り品甚だ多い

燐鑛粉とは

其使用法に就いて

ブラジル特に聖州では最近再び燐鑛石生產が問題化してきた、其理由は棉作流行で目に見えて土地が荒廢し各種作物適作地が著しく減少して來たことが其一、次に農產物價下落のため國策として對外爲替を人爲的に引きさげられた結果外國產の燐酸肥料が著しく騰貴し一寸農家の手が屆かなくなつたことが其二である、尤も國產の骨粉といふ上等燐酸肥料もあるにはあるがこれまた同じく爲替關係から鰻昇りを演じてゐる有樣である

右の結果農村協會當りのお歷々が其筋に策動したものらしい、結局聖州の鑛產資源としてパネーマ鑛山に燐鑛があるから利用しようといふことに落附いた、然るに自然產の燐鑛石は强硫酸で處理して過燐酸を製造すれば勿論文句はないのだが酸製造の工場はアマニヤンに延ばして燐鑛をその儘利用することに決着した、然し自然にある鑛石の儘では無論役にたゝないから此れを機械でメリケ粉の程度に碎いて市場に御安く供給することゝなつた、右に對し同胞諸君のイカサマ商人から如何にも上等の肥料のように云はれゴマカサれない樣効果使用法の心得を御披露する

一、含有燐酸分二十％以上、普通過燐酸は十六—％十八％保障だから非常に有利に見えるが有効性分は甚だ少く粉碎の程度によつて著しい差異があり初年度には三—四％位しか利用されない、だからこれを標準に値段をきめる必要がある、又早い作物馬鈴薯トマテ作りなどには駄目である、氣永に收穫を待つ果樹類、カフエー園、油桐等の作物に綠肥を使用すると理想的である

一、棉マモナ等わり合長い作物にも用ひて効果無きしもあらずだが種蒔きよりずつとはや日に土中へ入れること

一、充分土を混合する

一、酸性の强い土地ほど効力著しくこの點荒れ地には打つて附けの肥料で過燐酸肥料と比較して却つて勝れてゐる、パストにもよい

一、酸性肥料例へば硫安、硫加塩加等の化學肥料、又はエステルコに混じ切り返して使用すると更に肥料効果をたかめる

一、過燐酸石灰との混用は禁物である

農家便覧

◇北支皇軍占領地域だけでも五六百万俵の棉が停滯してゐるそれを麥粉と物々交換して日本へ持出してゐる、金は喜ばんといふ

◇北支人もなか〳〵勘定高いです、棉が良いと言ふと棉ばかり作るです、何處かの移民に似てゐる

◇伯國名產ゼブー牛がお隣のペルーにほれられて婿入をする

◇良いとか惡いとかいまだかましい小麥は一五五六年に聖市附近で植つけ當時の探險隊長から葡國宮廷へ報告を出して曰く、母國と同樣に小麥が出來てお蔭樣でパンが食へますとある

◇阿片の名產地西部印度方面は支那全土に亘る大動亂の御蔭でサッパリ商賣にならず、胡麻作に乘換へ中

◇伯國北部產の殺虫劑チンボーは嚴重監視の下に生草、種の輸出を禁じてゐる、生產品はロテノーン四％保證附き

◇耳寄りな話一つ、獨逸から棉ばかり作らずに大豆も作つてもらいたい、年々作つて異れるなら豫約しても良いと

◇北伯にクマルーと言ふ植物油が出る、外國產トンカと稱し肺病の妙藥の油と甚だ類似してゐる、北伯人は豚の肥育に用ひてゐる

◇台灣の產米量は丁度聖州の全体と丁度同し位、あの小さい島でゞすぞ、然も砂糖、バナナ等の產額は聖州以上

◇又一つ台灣の話、砂糖きびのしぼりかすからパルプを作り人絹、スフ製造衣類にまで進出、台灣は無くてならぬ土地になつた

◇北支地方羊毛出廻り本年六百[illegible]ロ二ミル以上だとあり同州の新聞が憤慨すること

BOLSA DE ESTABILISAÇÃO S/A

Rua Libero Badaro 94 6º andar　Telephone 2-2783　S. Paulo　Caixa Postal 4126　Teleg. Estabilisação

六月分當籤番號

本月分當籤されたる幸福者は左の番號ですから大當りのなき方でも一番終りの番號のあつた人は一回掛金が免れますから、よく御調べ下さい、債券所有者の人達が五月分の幸福者である事を斷る

六月廿五日抽籤表

月掛十ミルの分（ウニオン）

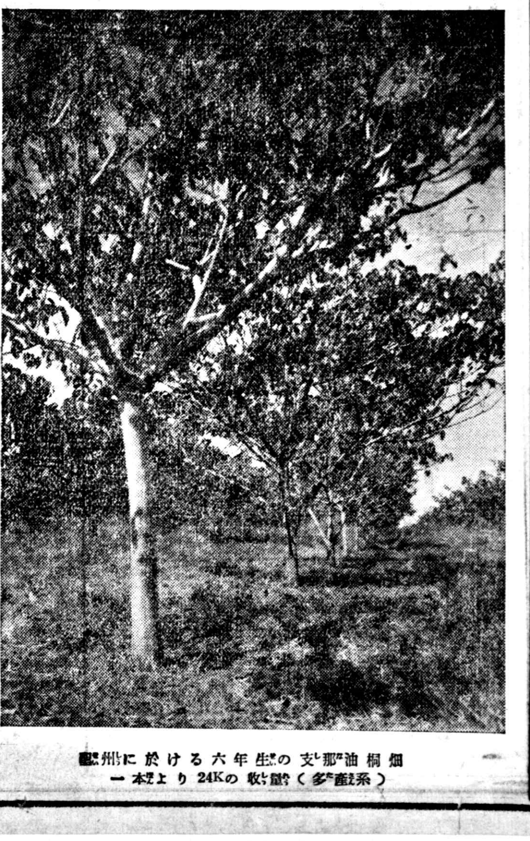
一二、六〇一	四〇、〇〇〇$〇〇〇
二二、六〇一	三〇、〇〇〇$〇〇〇
三二、六〇一	二〇、〇〇〇$〇〇〇
四二、六〇一	一五、〇〇〇$〇〇〇
五二、六〇一	一〇、〇〇〇$〇〇〇
二、六〇一	五、〇〇〇$〇〇〇
六〇一	五〇〇$〇〇〇
〇一	二〇〇$〇〇〇
一	一〇〇$〇〇〇

月掛五ミルの分（フエデラール）

一二、六〇一	二五、〇〇〇$〇〇〇
二二、六〇一	一〇、〇〇〇$〇〇〇
三二、六〇一	五、〇〇〇$〇〇〇
四二、六〇一	三、〇〇〇$〇〇〇
五二、六〇一	二、〇〇〇$〇〇〇
二、六〇一	一、〇〇〇$〇〇〇
六〇一	一〇〇$〇〇〇
〇一	一〇$〇〇〇
一	五$〇〇〇

終りが一の人は一ケ月掛金を免れます
次は七月廿七日に抽籤があります

ボールサ・デ・エスタビリサソン・リミターダ
日本人部總代理人
大西猛



聖州に於ける六年生の支那油桐（多蘭系）一本より24Kの收穫

支那油桐を何ぜ我同胞農家に奬める乎

次の七つの理由で

第一、多年生であるから[illegible]に耕作するものに比べて[illegible]成る、珈琲の樣に採收、[illegible]

第二、管理は容易である[illegible]れば拾、二〇アルケール[illegible]

第三、一本からの收穫が案外[illegible]での實證で同場の多產[illegible]

第四、油桐には霜、乾燥は少[illegible]敵たる霜や强い乾魃で[illegible]

第五、油桐の實の用途—販路[illegible]要品で世界の工業が[illegible]

第六、[illegible]

本年四月ロンドン油市場の相場によれば[illegible]

第七、五年の桐畑一アルケー[illegible]一本から五年生で多產系[illegible]として四コントスの收入[illegible]スの收入は農家を充分に[illegible]

注意——栽培管理につき詳細[illegible]

支那油桐種子　多蘭系　K　二十五ミル

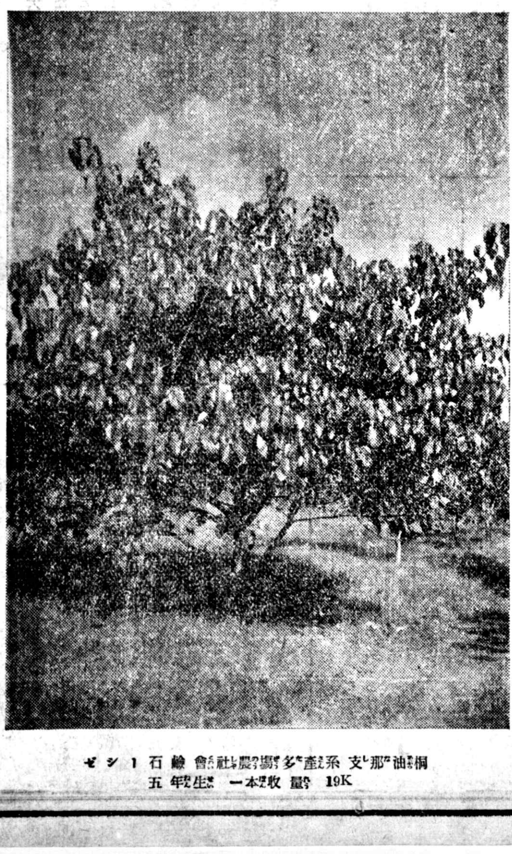
苗木（七ケ月もの）　五[illegible]　一本　三ミル

ゼシト石鹸會社農場多蘭系油桐種子

日本人一手販賣

時報商事部

Caixa Postal, H - São Paulo



ゼシト石鹸會社農場多蘭系支那油桐 五年生 一本收穫19K

バストス特輯

土地購入迄 れい明以前

昭和二年海外移住組合法が實施せられるや專務理事故梅谷光貞氏囑託青柳郁太郎氏は同年十二月着伯直ちに移住地購入の先決問題に着手した時のサンパウロ駐在赤松總領事も組合法實施と共にその目的達成の爲に盡粹し移住地選定に關しても多大の努力を拂ひ愈々實地踏査に際しては當時總領事館勤務中なりし現バストス移住地支配人畑中仙次郎氏及同仁會衛生技師現チエテ移住地支配人古關德彌氏に命じ昭和三年一月よりその選定に當らしめたのである、バストスは十數年前測量せるのみにて其の實際を知らず、たゞ一葉の地面を賴りに伊太利人に案内せられ三日間に亘つて踏査したる結果

一、將來ランシャリヤ驛に道路を開鑿すれば四十キロメートル内外となる事

二、珈琲を主作物とする標高四百五十米突以上が過半を占むる事

三、地味中以上で甚だしくむらなく十アルケールスを一區として分讓するに適當なる地勢及河川を有する事

四、健康地にして確實なる事

等を認め之を報告し、遂に昭和三年六月十八日地主とサンパウロペカ公證役場に於て賣買登記を完了しバストス移住地は生まれたのである

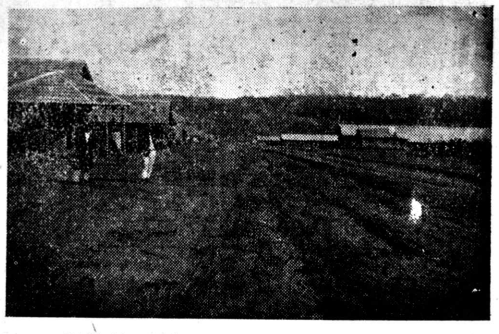
諸施設の完備を誇る
理想郷バストス移住地
榮譽を擔ふ兒童二千名

明日の

斯くて昭和四年、鬱蒼たる千古の密林に第一回入植六拾家族の人々の揮る文化創造への強い開拓の斧は響いた斧の音木靈した刹那—それは"明日"を創造せんとする爲の力强い人類の大自然への挑戰はあつたが"忍苦拾年"へのスタートでもあつた"明日"の樂しき生活のみを胸に畫いた植民者にとつて襲ひ來る神の試練は耐へるに辛きものであつた事は想像されるかゝる艱難辛苦重疊たる波瀾怒濤の中に立つて畑中支配人はこれを慰撫し、或は激勵その高潔なる品性と熱鐵の如きバストス愛の信念の下に之を處理して十年餘、遂に植民者との完全なる協力を得て今見る如き理想的安住の地バストス移住地建設の大事業を達成したのである

左にバストス移住地の賑ひを示す現況を掲ぐ昭和十三年二月調

	家族	人員
在住邦人	六五〇	四一八〇人
外人入植者	一七二	八八七
市街地在住	二五八	一三七五
職員	五〇	一四〇
從業員	五八	一七二
契約コロノ	三二八	一六二四
其他		三五七
計（家族數 人員數）	一六四一	九七六三



寫眞は開植當初（一九二九年）市街地

職業別

藥局	三
敎會	二
醫師齒科醫	七
葬儀屋	一
鍼灸業	二
ホテル	十四
味噌醬油製造	二
郵便電話局	一
雜貨商	九
豆腐屋	二
食料品	十二
果實商	二
菓子パン	十一
アイスクリーム	六
飲食酒場	八
ガソリン店	六
肉屋	三
家具商	五
魚	三
文具商	二
牛乳屋	四
自動車修繕	三
珈琲製粉所	四
牛馬車業	一八
遊興所	六
運搬業	六五
撞球	六
指物大工	四
寫眞業	一
時計店	一
呉服屋	三
ブリキ屋	五
製材所	一
理髮商	十六
精綿工場	三
金屬工業	二
煉瓦工場	一
洋服裁縫	一八
織物工場	二
洗濯屋	一
自動車代理店	二
シネマ館	一
印刷所	一
貸自動車	二
製氷所	二
ミシン代理店	二
發電所	一
飲料水製造	二
エスタソン出張所	二

敎育

は流石に完備したもので田中、山岸兩先生を始め數名の先生が熱心に敎鞭を執り生徒數六百餘名に達する各區に一校宛、計九校ある

	日敎	伯敎	男生	女生
第一	五	一四	三六	二八
第二	一	一	五二	四四
第三	一	一	三二	三三
第四	一	一	五一	四五
第五	一	一	五七	五四
第六	一	一	五八	四八
第七	一	一	六六	三三
第八	一	一	四二	四五
エスペランサ	一	一	三九	三六

計
- 日本語敎師 十三
- 語敎師 二二
- 男生徒 七二四
- 女生徒 六二四

バストス音頭

一、バストス良いとこ　彌榮まさる　日伯親善　自治の村

二、白銀あふれて　農家は富んで　棉のとりいれ　力綱

三、ブラジル國產　珈琲祭り　珊瑚みのれば　笑ひ顏

四、黄金波打つ　みいりの秋に　歌もはずんで　刈る稻穗

五、蠶飼ひの家居は　二百を數へ　獲れる生繭が　十餘万

六、晝は學舍に　夜は柔劍に　文と武に立つ　第二世

七、吾等の市街地　商家と工場　輝く電燈　テレホーネ

八、五風十雨で　和平んだ里は　藥要らずに　家圓く

九、大和民草　樹てたる偉業　その名バストス　踊の娘

十、そろたそろた　踊りの娘　手振り足どりみなそろた

移住地の發展と產組の躍進を切望

產組專務理事　溝部幾太

バストス移住地開拓十周年記念に當りまして當產業組合の過去を顧み將來を稽て見たいと思ふのであります

當產業組合は昭和八年二月十九日入植第五年度に組合員二百十七名に依て初て創立總會を擧事業に着手いたしましたが當時產業組合として爲すべき事業は大部分はブラ拓で取扱つてゐましたのでブラ拓に交涉して先づ精米所の移管を受け次で購買部の移管を受け年一年と事業も擴張し組合員も増加し本年度は當移住地主作物たる棉花の加工工場たる製綿工場も組合の自足を以て運轉するといふ處まで漕ぎつけたのであります、然しこの間には大なる暗礁にも數度乘り上げましたが其都度微動だにもせず一年每に却つて實力を増し組合事業分量も増加して來たのであります、是れ偏に組合員諸氏の理解と協力の賜と確信する次第であります、殊に本年度は總ての事業も順調に進んでゐますので組合の基礎も愈々强固なる事と信ずるのであります、然し本年度は實棉相場が非常に下落したこと、米作が大凶作であつたので組合員個人の經濟狀態が惡くなつたので今後金融上については一段の努力をいたさねばならぬ年であります又過去の業績をみましてもブラ拓の產業施設は漸次わが產業組合に其經營を移管せられてゐるので今後是れらの產業施設の移管といふ事も近き將來と思ふのであります

今後組合員一致協力、益々强化を圖り產業施設は申すに及ばず公益施設をも讓渡を受移住地を打つて一丸とする强力產業組合を組織して組合員の福利を增進すると共に移住地の發展を期したいと思ふ次第であります

茲に十周年を一期として將來の躍進組合の爲所懷の一端を申述べまして組合員諸氏の御協力を乞ふとゝもに關係者各位の御助力を切望する次第であります

寫眞はアリローグ區前田幸一氏の珈琲園

第二段階に入るに當り充分の覺悟と準備が必要

田中穰

踏んで來道がどんなであつたか回顧する事に依りいろんな出來事を思ひ浮べて反省することが多々あると思ふが、更に十周年記念を記念として今後第二段階に突進するに當り充ぶんの覺悟と準備を要すると思ふ

折角十年も育てゝ貰つた移住者は親の手からポツ〳〵離れいつまでも乳呑兒でゐる事は將來の爲でもあるまいだから「若いバストス」の意氣を養つてこれから荒波に向つて船出する氣持の自覺と覺悟とを促したいのである

バストス移住地永遠の發展を祈る

南里淳

私がバストスに赴任したのは昭和七年の二月で、それから十一年の七月まで滿五ケ年半バストスに住んだ、當時は丁度創業時代の生みの惱みを切り拔た後の膨脹時代であつたので隨ぶん苦しい思ひもした代りに懷しい思ひ出も多い、今、十周記念に當つて往時を追懷すれば萬感胸に迫つて感慨の新たなるを覺ゆる

バストスは現在貌の上では一應完成したかにみゆる、然し政治的な經濟な、其完成は將來に殘された問題であらう、植民事業が僅十年か二十年で成るものとは私には思へないからである、少くとも子孫の爲に平和と幸福をもたらさんためには並大抵の努力では實現不可能だと信ずる、人を入れる事業は完成した、然しまだ之を落ち着かせる事業更に之に命を吹込むべき事業が殘されてゐる、その爲には日伯人全在住者の協力と融和が必要であり、常に大局に即した理想への努力が高調されねばなるまい

終りに私はバストスをして今日あらしめた事務所、自治會其他の指導者の勞苦に心からなる感謝の意を表し、バストス永遠の發展を祈つてやまぬ

自慢したいのは 青年の社會奉仕氣分

◆自慢したいのは十年間の青年團の社會奉仕氣ぶんでやつた郵便事務取扱とバストス週報の發行であります、特に週報は移住地の發展に必要であつた政治、經濟、敎育、衛生等あらゆる行政機關の尖兵となつて血みどろの働きをしたのであると思つて居ります

◆些か誇りとしたいのは十二キロの半徑内に居住する同胞青年四百卅六名が集まつて十二支部を擁するバストス聯合青年團を形つくつてゐる事でありましてよそに見る如く何十キロかの範圍から集まつたものでないだけ團の纏まりがついて支部の行ふ行事が他に比して數倍してゐることであります

◆悲しい事は中に不心得な者がありまして行事遂行のため集會をうるさがつて時々退團者のあることであります

◆嬉い事は家長さんが絕對支持の態度をとつて下さる爲、内氣な青年團員が朗かに行動してゐる事であります

◆殘念乍ら經濟團体でない青年團でありますから大きい行事を行ふための資金に困難してゐますので思ふ通りの仕事ができない事を白狀申ます

◆青年を指導する上に必要な事は青年の心理を窺ひ知ることで有りまして團の長たる者は例へば野球狂にひきづられて團を野球團のごとく導いたり競技狂、相撲狂、音樂狂、寄附論者、社會奉仕論者其他に干涉されて一方的に馳らして破綻に導くことのないやうにする事です

結局己れの趣味によつて團が左右するやうな極端な團長ぶりであつてはなりませぬ（寫眞はバストス聯合青年團長中村誠氏）

祝入植十周年
伯刺西爾時報社

祝入植十周年
松本高信
移住地事務所

祝入植十周年
支配人
畑中仙次郎

祝入植十周年
脇山甚作
バストス移住地

祝入植十周年
バストス
工藝株式會社
昭和十三年五月一日創立
社長 佐藤福太郎
專務理事 上田平吉
常務理事 山中三治（工場主任）
會計 谷口章

祝入植十周年
ホテル・セントラル
榎常孝

祝入植十周年
中村誠
移住地事務所

祝入植十周年
笹田正數
バストス病院

祝入植十周年
山川の水の流れの
清ければ
ソルベッテ飲みの
人ぞ賑ふ
ソルベッテリア山川
山川吉次郎

祝入植十周年
バストス製材所
佐藤福太郎

祝入植十周年
バストス
煉瓦工場
郵函 一五二

祝入植十周年
バストス移住地
天狗倶樂部
監督 園田新
記錄係 本田正雄
同 小林貢
中熊又男
西村英一
八重樫庄吾
瀨戸渡
吉住吾
坂本博
千田留五郎
長谷川正雄
加藤唯茂
千田正一
山中陽之助
上田敏夫
上條寬

特輯 バストス

產組精神躍如!! 難關も遂に顔負け

磐石バストス產業組合

バストス產業組合が創立されたのは移住地の開植に遲れてのち五年、昭和八年二月十九日のこと、それから五星霜今では磐石としてゐるバストス產組にも創立二、三年間といふものはあり勝ちの勢力爭ひで風波が絶えなかつたのだが遂に難局を乘りきつて現在のバストス產組をつくりあげた人に脇山甚作氏と溝部幾太氏の二人がある、脇山氏は理事長として溝部氏は專務理事としてます／＼バストス產組精神は躍如たるものがある

現在の組合員は八百名、事業としては製米珈琲、精撰精綿購買、農產販賣、農產物倉庫などであるが、職員一同と組合員の融和は他の產組が手本とすべき幾多の誇りを有してゐる

バストス製糸工場

今に見てゐろ郡是も糞喰へだ

娘盛りの女工さん卅名

今にみてゐろ郡是だつて負かしてみせるんだぞ……と其張りきりかたは新興バストスを一人で背負つてゐるみたいなバストス製糸工場、製糸工場につきもののモツサの數は今の所卅人、みんな年頃なのでソルテーロが周圍を彷徨して困る……なんでいふことはいまだ曾て一度もないと、これをみても如何にバストスのソルテーロが娘さんに不足してゐないと云ふことがわかる、オツト失禮（閑話休題）ブラ拓直營の此のバストス製糸工場主は吉浦秀次郎氏、現在の繭取引高は年四万五千糸になつてでてくる量は五千キロ、これをつむぎだす爲に使用してゐる釜の數は卅八個、女工數は前記の通り卅名、それに對して男子の數はなんと少いことよ、其の數は十一名きり居ないとあゝなんとうらやましいことよ……

人物素描

畑中仙次郎氏

昭和二年バストスの地に日本人として第一歩を印したのは實に畑中仙次郎氏であつた爾來移住地支配人として終始一貫移住地發展の爲に盡粹し今日のバストスを築き上げた功勞者である入植拾年祭が濟んだ直後氏は人の問に應じて曰く建設に費した拾年は終つた今後拾年が移住地を大成さすべき拾年であると茲に氏の覺悟を知ると共にバストス將來の榮を窺知し得る

松本高信氏

開校時の第一小學校長として第二世薫育に尊い奉仕の生活を續けた氏はその温厚篤實な性格をかはれ移住地事務所に入り、畑中支配人につかへて移住地發展に盡して入植祭當日、自治會りよ感狀を送られたのも宜なるかなである

脇山甚作氏

脇山さんが居なかつたら今日の平和なバストスは出來たかどうか判らない…… ……陸軍退役大佐で佐賀縣出身、典型的な葉隱武士でどんな面倒な事件が起つても脇山さんが出馬して一言口をきけばピタリと鎭まつてしまふ程である氏はバストスの至寶であるのみならず「聖市」の脇山さんでもある

溝部幾太氏

現在產業組合理事長として多忙な日を送つてゐる

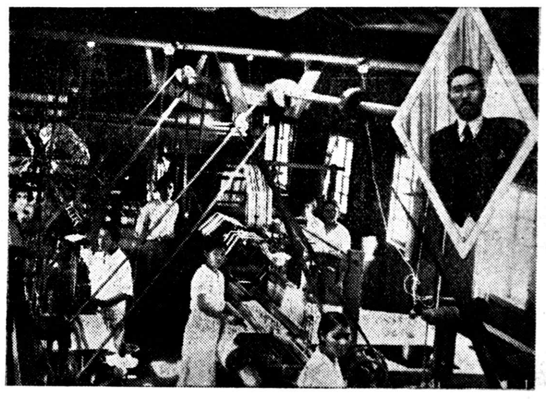
あれでバストス產組も御多分に洩れず數年前迄は大荒れに荒れたものである、こんな最中に引つぱり出され專務理事に祭上げられた氏にとつてこれからが「產組と心中」の生活が始まつたのである薄暗い產組事務所の一室に終日一心にペンを走らせてゐる彼の眞な姿を見る時に人々は多大な感動にとらはれずにはおかれないであらう

產組あつてこの溝部さん、溝部さんあつてこの產組かも知れない、溝部さんは未だ四拾そこ／＼の働き盛り、これからの產組にこれからが益々必要な仁である

躍進バストスの誇

田中ダンスホール

昨年末躍進バストスにふさはしい高級社交場といふ、此の重任を擔つて生まれたのが田中商店「屋上ホール」である、これはバストスもつと大きく奥ソロ獨歩のダンスホールといつてもよい唯一の社交場として一般に珍重されてゐる、建策當初は高級バールといふ眼目で工事を進めたのであつたが同地の殺人的ダンス熱と田中穰氏夫妻の「オマンマよりダンスが好き」の趣味と相俟つて遂に「女と相撲を取る場所」に使用さるゝに至つたのである、同建物は八米突—十九米突經費九十二コントス、鐵筋コンクリート二階建の豪華版である、店主田中穰氏は山口縣豐津郡の出身、商店の他に乘合自動車を經營、商工組合長として活躍してゐる



織物も日本式に

村井 吉田 絹織物工場

バストス移住地の異色に蠶がある、去年中の繭生產高は七萬キロでこれを四年前の四五万キロに比べると殆ど倍の增收を示してゐると云ふからバストスが絹の都として持て囃されるのも尤もなことだと肯ける、此處に昭和九年十一月創立された村井吉田共營絹織物工場は村井氏考案の日本式紡績機械七臺を備へつけてチヤン／＼あの綺麗な縮緬、平地羽二重、京羽二重、それにパレス、絹洋服地を織つては聖市をはじめ各都市にゐる娘さんを喜ばせてゐるが、このほか外國旗、國旗、校旗、優勝旗も注文に應じて製作してゐる今働いてゐるのは日本人六名に伯國人四名で寫眞は工場の一部

石橋農具研究所

經營者 石橋長兒氏

市街地にて棉及び雜穀用のプランタ機、マンジョカ各種加工機械製造に從事してゐる石橋長兒氏經營の「石橋農具研究所」は昭和十年五月の開業爾來、優秀卓拔な氏の製作品は好評錯々、日增に目ざましい發展をとげつゝある

石橋氏は三重縣出身、昭和十年四月渡伯、バストスに入植の日夜寢食を忘れて農具の改良に意を注ぎ今日の石橋式農具とも稱すべき獨特の農具を產みだした努力家である

其の名も中央旅館

市街地の中央に陣取つて

千客萬來の豪華版

其の名もホテル・セントラル（中央旅館）バストス市街地の中心へ陣取つて親切叮嚀をモツトーに營業を續けてゐるこのホテルの館主は榎常孝氏

榎氏がバストスに入植したのは昭和七年六月、それから旅行者の不便を慮つて旅館を經營したしたのが翌八年の九月、今では一流旅館として千客万來たへまがないと

優秀新型

精撰機の据付も完了

マキナ ジヤポネーザ

佐藤喜作、後藤利郎兩氏の共同で昭和十二年二月創立されたマキナ・ジヤポネーザは最近一日の精米能力白米八十俵に及ぶ優秀新型トナニー精米機を購入、大いに能率をあげてゐる

珈琲精撰機はマキナブラソンでリンポ百俵は確かたといふこれ又非常な優秀機であると

現在はタマンコ

未來は藝術品一般

バストス工藝株式會社

バストス工藝株式會社……といふ看板がバストス市街地にかゝげられたのは昭和十三年五月一日社長は佐藤福太郎氏、專務上田平吉氏、常務山中三治氏、將來はあらゆる工藝品を製造する抱負を以て現在は先づ手始めにとタマンコを製造中、なほ社長佐藤福太郎氏はバストスきつての人望家である

古賀善三郎氏

昭和八年フアルツーラ區に入植した古賀善三郎氏は市街地が漸次都會としての形体を備へてくるに早くも着眼・在住者の慰安の爲にもと昭和十年八月シネマ常設館を新設、ふんだんに名畫を在住者の爲に提供してゐる

親切、清潔

四ツ家旅館

池田正雄氏の經營する池田旅館は萬全のサーヴィスが旅客の好感を得て益々發展の一路をたどり、さる五月新館を增築定評のあるおいしいお料理と氣の利いたサーヴィスで客に接してゐる

氏は昭和十年六月の入植、まじめな奮闘家である

電話三〇　郵函一八三番

山川吉次郎氏

山川吉次郎氏は昭和八年の入植である、市街地に於てソルベツテリアを開店トン／＼拍子にこれが當つて本田好氏と共營で給油所を開きこの方も漸次好調の一路を辿つてゐる

祝入植十周年
下津一郎
バストス市街地

祝入植十周年
大阪屋旅館
山中三治

祝入植十周年
ホテル・バストス
藏カ千秋
ソロカバナ線ランシヤリヤ驛

祝入植十周年
内外雜貨卸小賣
テキサコ・ガゾリーナ代理店
棉花仲買、乘合自動車部
田中商店
田中穰
バストス市街地

祝入植十周年
旅館開業廣告
四ツ家旅館
バストス市街地
郵函三三二　電話三三
料亭美登利より轉業不相變御引立を乞ふ
店主　四ツ家長次郎

祝入植十周年
產業組合會館
バストス市街地

祝入植十周年
奥田民藏
バストス市街地

祝入植十周年
プランタ機棉及雜穀用
マンジョカ各種加工機械製造
バストス
石橋農具研究所

祝入植十周年
岡本勳
バストス市街地
郵函一八

祝入植十周年
八重樫庄吾
バストス市街地

祝入植十周年
村井吉田共營絹織物工場
吉田與三吉
村井利三郎
外從業員一同
郵函八五

祝入植十周年
バストス製糸工場
吉浦秀次郎

祝入植十周年
バストス產業組合

祝入植十週年
珈琲精選業
精米業
マキナ ジヤポネーザ
佐藤喜作
後藤利一
郵函六十二

祝入植十週年
バストスで
御泊りは池田へ
清酒な新館で定評の有る
美味しい御料理
氣の利いたサービス
食堂
バール
鮮魚
池田ホテル
電話三〇
郵函一八三